京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
本紙定價 壹ヶ月金壹圓 …
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話光化門 振替京城三〇〇番

家庭燃料界の福音
咸興炭使用實驗報告

報告者　帝國炭業株式會社
咸興支店支配人　木村重樹

(一) 溫突焚料として咸興炭と松薪との一日間の經費比較實驗

燃料別	たきつけに要したる松薪の量目	同上經費	本たきに要したる石炭又はまきの量目	同上經費	總經費	一ケ月間の燃料費
咸興炭	七〇〇目	四、九	三、五〇〇目	一八、九	二三、八	七、一四
松薪	二〇〇目	一、四	六、四〇〇目	四四、八	四六、二	一三、八六

備考

一、右の成績は咸南咸興に於て大正十二年一月中三十一日間に亘り自宅の溫突室を攝氏六十二度內外に溫むるに要したる平均成績でありまして此實驗期間の屋外の氣溫は攝氏零下四度乃至十六度でありました
二、經費は咸興炭は百斤九〇錢とし松マキは一貫目七錢として算出しました
三、右實驗を爲したる溫突室は日本建家屋の一部分で室の廣さは八疊で焚口は從來の純朝鮮式のロストルの無い暖房專用（炊爨用し得ざるもの）のものであります
四、京畿道廳の實際指導せらるる所の改良溫突でなら更に少くとも三割は節約が出來る筈です切に皆樣方の御實驗を願ひます

溫突焚料としての咸興炭の利益の概要

一、松マキに比して一日に二二錢四厘一ヶ月に六圓七二錢一冬中には約四〇圓の節約が出來ます
二、溫突の焚口で赤くなつた咸興炭は惡臭は少しもなく全く木炭と同じく煮物も出來ますし又火鉢に入れて置けば終日火の絕えることがありませぬ殊に火種火としては尊くばかり重寶です
それで咸興炭を御使用の家庭では木炭を御買求めになる必要は更にありません
三、煤烟が少くて一冬中に煙突の掃除を爲さる必要はありません
四、寒い日には松マキでは一日中に三回以上焚かねばなりませんが咸興炭なら火持良き故朝と晩との二回ですみます夫れに前夜からの火力が强い爲に朝も釜の湯が熱くて洗面や御臺所向に重寶です

(二) 風呂焚料としての咸興炭撫順炭及び九州炭（木屋の瀨炭）との經費比較實驗

炭種	たきつけに要したる松マキの量目	同上經費	石炭消費量	同上經費	總經費
咸興炭	三〇〇目	二、一	八斤	七、一六	九、二六
撫順炭	三〇〇目	二、一	八斤	一二、〇〇	一四、一〇
木屋の瀨炭	三〇〇目	二、一	八斤	九、六〇	一一、七〇

備考

一、風呂焚としては各炭とも消費量には別に差異はありません
二、咸興炭百斤九〇錢撫順炭一圓五〇錢木屋の瀨炭一圓二〇錢として算出しました
三、右實驗を爲したる風呂釜は長州風呂の大型もので水量一石を攝氏四二度內外に沸かすに要したる成績であります
四、咸興炭を使ふと煙突の掃除は半年に一度ですみますが撫順炭や九州炭では一月に一度宛しないと煙突がつまります

(三) 湯沸用として咸興炭と木炭との經費比較實驗

(イ) 家庭に於ける實驗

木炭を使つて御湯を沸かしまするとと非常に節約して使つても水一升當り三十匁の炭は要ります普通の使方をしますと五〇匁は要ります木炭一貫目二五錢として水一升當りの燃料費は七厘五毛以上普通は一錢二厘もかかります、然し咸興炭を御使用の家庭ではおんどるなり風呂なりで御用濟のものを御使ひなさればよいので別に火をおこす手數も費用も要りません

(ロ) 會社に於ける實驗

弊店では每朝二升餘の湯を沸かしました後で店員や來客用として火鉢に大鐵瓶をかけて置くのでありますが木炭を使用しますと一日八〇〇匁は要ります一貫二五錢として一日の經費二〇錢になりますところが咸興炭なら五斤を七輪で火をおこした後で火鉢に移して鐵瓶をかけて置けば終日同じ用を便じます咸興炭五斤の費用は四錢五厘でありますから木炭に比し一日一五錢餘の節約になります尤も此は頁分のことで冬季になりますと丁度家庭でおんどるの火を利用するやうにストーブの火で沸かしますから湯茶の燃料費は要らなくなります何卒官廳や會社等にては是非共御試驗を願度いのであります

(四) 販賣値段

朝鮮炭宣傳の意味家庭經濟節約の意味で左の格安値段で御願致します

壹噸	（正味一六八〇斤）	一四圓五〇
半噸	（同　八四〇斤）	七、五〇
壹叺	（同　一二〇斤）	一、二〇

採炭場　帝國炭業株式會社咸興支店
代理店　株式會社鈴木商店京城支店
販賣店　西川石炭商店　電話光化門四〇番

婦人倶樂部新年特大號
結婚出世幸福家庭號

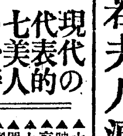
今更手前味噌は申上げ…ません。先づ左に掲げた目次の一部を御覽下さい。何れも婦人必讀の名篇傑作ばかり、別冊附錄に至つては到底他の企て及ばない讀者奉仕の大特典であります。（之以上のものは二度と再び求め難いと確信し滿天下の婦人に御奬めする事の出來たのは何たる幸でせう）

あゝこの熱淚この祈り―血淚記―……永井柳太郎
（婦人に對する深い理解と同情とを持たれる永井先生が熱血を譲つて說かれた婦人の爲の一大雄篇）

淚の教訓情の鞭 大臣方の母樣物語……諸大臣執筆
（諸大臣方が御自分の母堂に就て懸命の思ひ出話を特に本誌の爲に寄せられたもので百の立志にも勝る活きた大教訓）

醫者にも見放された難病根治實驗談……懸賞當選作三篇
（醫者から見放された不治の難病を根治した人々の體驗實話で病氣を持たれる人達にとつては一大福音です）

◎婦人病祕密病是丈は注意せよ……醫學博士 後藤
◎百圓を最も早く確實に一萬圓にする法……大瀨邦雄
◎新發見!!一滴で眼が美しくなる涼藥……醫學博士 前田
◎犬養遞相夫人苦節物語……（犬養氏を今日あらしめる迄の夫人の血の滲む樣な苦心實話）
◎子爵家若夫人淚の苦衷……（茲には特に名を祕しますが小說よりも數奇な運命に泣く貴女）



現代の代表的七美人の合評
▲大橋新太郎の令嬢大橋ふく子 ▲映畫俳優栗島すみ子 ▲京都祇園の舞妓一廼美 ▲上田萬年博士の令嬢上田瑠璃子 ▲閑秀音樂家松平里子 ▲柳橋藝妓琴葉（上掲寫眞） ▲帝劇女優原光代
批評者 長田幹彦 伊東深水 小口みち子

各方面成功十三婦人自叙傳「今日を得る迄」
作者 （閨秀作家）中條百合子 （音樂家）關鑑子 （日本畫家）荒木月畝 （帝劇女優）森律子 （女醫）篠田せい子 （洋畫家）埴原久和代 （美容師）小口みち子 （活動女優）栗島すみ子 （結髮師）桑島千代子 （中學教諭）栗山つね子 （官吏）岡田ます子 （產婆）岩崎直子 （看護婦長）鈴置けい子
各篇共詳細な得難き記錄です

小說よりも面白い「活きた教訓事實告白」

▷婦人運命▷獨り判斷 ◎自分の寫眞で運勢が判る
▲藝術家として成功する相▲萬人に好かれて成功する相▲金持になる婦人の相▲結婚をして幸運を得る相▲生涯獨身で暮す相其他

三人の處女あり誰を妻に選ぶべきか……中島德藏
（中島先生が教へられた親切にして周到なる一文、結婚前の男女必讀の名論です）

結婚當夜より一週間の僞らざる日記
▲面映ゆき新婚旅行の一夜より（星野輝）▲初めて知る妻の有難さ（山口生）▲堅かりし處女の日終る（志津子）▲「あなた」とも呼び得ぬ恥かしさ（千鶴）

芝居講談落語家庭演藝大會
◇巖谷小波先生（子寶）◇福永挽歌先生（怨か無情か）◇江部鴨村先生（西遊記女怪）◇岡本靈華先生（芝居物語平助鯛蕎）◇新堀鹿人先生（新講談仕舞の極意）◇柳家小さん丈（落語千早振る）

◇夫に喜ばれる男物仕立方（奥村華子）
◇御慶事に因んだ紙入れの作り方（奥村華子）
◇足袋カバー中折帽子編方（中村幾緒子）
◇七八歲向き子供用下着拵へ方（吉田壽代）
◇味味しいお正月の重詰料理（秋山茂一部）
◇上品の高砂卷の結び方（勝美館結髮部）
◇變つた美しい刺繡羽子板（楠岡たけ子）
◇手輕で美味しい正月料理（村井政善）
◇溫かで經濟な婦人用猿股の編み方（藤井芳子）
◇愛らしい子供上着拵へ方（藤田とら子）
◇行き屆いて研究された藝妓の着物の仕立方（婦人記者）

新年雜誌界の驚異◇見よ他に比類なき大傑作小說八篇

創作 女人群像
■中村武羅夫先生半歲の苦心になる近來稀有の大傑作新年小說界の誇り
（夢の樣な運命の絲に繋ばれた靑年紳士と美しき佳人を中心に、戀の渦卷は多くの若き男女を卷きこんで息をも吐かせぬ大場面を現出する深刻を極めた長篇戀愛小說!）

創作 悲しみの極み
■沖野岩三郎先生會心の作として文壇に二大傑作となつた長篇物
（性格の極端に異つた兄弟の間に生れた美奈子、町子、珠江子の三人の處女が、それぞれの路をゆき、それぞれの戀に惱む、艶麗な戀の祕曲を描ける大長篇小說!）

犯人は誰? 今篇を讀めば誰にも投票できる……

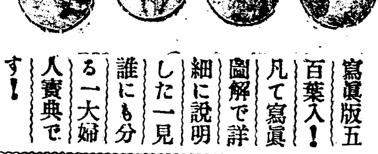
壹千圓懸賞つき戀愛探偵小說
娘の祕密（評論界最初の試み、讀者の爲に一千圓を提供して諸士で皆樣に犯人を探して頂く仕組の大傑作小說!）……筑波四郎

◇血汐の舞……本田美禪
（德川末期の大奧を背景とし、世に隱れた淫蕩な生活と、婦人の嫉妬と策を描き出した繪卷を見る樣な濃艶を極めた一大祕史）
◇寂しき人々（戀愛小說）……古屋芳雄
◇結婚と馬鈴薯（滑稽小說）……水島爾保布
◇沈む夕陽（長篇小說）……長田幹彦
◇荒木又右衛門（歷史小說）……碧瑠璃園

貴方と貴女の御一家の幸福はこの一冊から

結婚・美容・育兒・禮法寫眞寶典

別冊附錄 ―（四六判三百三十頁の美本）―



寫眞版五百葉入! 凡て寫眞圖解で詳細に說明した一見誰にも分る一大婦人寶典です!

內容の一部

婚禮書報 ▷見合から▷里歸りまで
（禮式作法）小笠原たつ子先生 （化粧着付）小口みち子先生 （實習）舞踊協會日活一派
▲最も理想的な見合の仕方 ▲結納、結納目錄贈り方、受け方 ▲婚禮化粧、婚禮衣裳着付け方 ▲男子の禮裝注意さまざま ▲重ね着の注意末廣帶の結び方 ▲出立ち輿入れ待女郎の心得 ▲披露會の席次と新郎新婦媒人 ▲結婚式場の飾り付席次及膳部 ▲三々九度盃の頂き方納め方 ▲結婚披露會……餘興の心得
▲理想的結婚仕度一式其値段 ▲新婚旅行の心得 ▲里歸りの仕方、お土產 ▲西洋式結婚披露會の心得

專門家の祕傳公開 ▷美顏術▷美身法 自分で出來る
▲最新美顏術と化粧法の祕傳 ▲睛々とした顏になる新紅つけ方 ▲粹で美しい眉墨の引き方 ▲上品で愛らしい口紅のつけ方 ▲化粧を引立たせる隈取の仕方 ▲愛嬌を增す黑子のかき方 ▲髮の縮らせ方と膨らませ方 ▲すんなりと美しい滲物の着方 ▲感じの良い耳の化粧法
▲しなやかに見せる手の化粧法 ▲誰にも出來る美爪術仕方 ▲小皺を除くマッサージの仕方 ▲額それぞれの髮の結ひ方 ▲最新隆鼻術の寫眞圖解 ▲身體それぞれの衣服選び方 ▲眼をパッチリと見せる法 ▲肥つた體を細そりと見せる着方

▷姙娠出產育兒▷救急療法
▲姙娠十ケ月胎兒の成長寫眞 ▲姙娠中の攝養と分娩時の注意 ▲通常出產と異常出產のさまざま ▲出生より十二歲迄標準成長寫眞 ▲婦人の生殖器解剖圖解 ▲救急療法（醫者の來るまで）

▷現代の日常禮▷法實地研究
▲小兒の疾患と母親の手當法 ▲泣かせずに丈夫に育てる工夫 ▲繦褓の仕方と涎布カバー拵へ方 ▲床しい訪問應接の心得草二十項 ▲上品な立居振舞の實地研究 ▲日本料理の勸め方、頂き方 ▲洋食の正しい頂き方、勸め方 ▲氣のきいた物の渡し方、受け方 ▲主客の席のとり方 ▲見栄の良いお手際さまざま ▲新しいお茶お菓子の作法 ▲冠婚葬祭慶弔の男女禮裝圖解 ▲贈答品の拵へ方、贈り方、受け方
以上の他百數十篇滿載!

新年雜誌中第一のものとして各新聞や大新聞は筆を揃へて…號の豫告一度發表さるや

果然!! 到る處大歡迎! 疾風の如き賣行!
婦人倶樂部の新年號を讀まぬは恥とまで言はれて居ります。こんな風ではいち早く賣切になるかも知れません。是非一刻も早くお求め願ひ致して置きませう。

發行所 東京市本鄕區駒込坂下町 大日本雄辯會 振替東京三九三〇番

衆院本會議（二十七日）

天機、皇后陛下並に攝政宮の御機嫌奉伺案に全議員賛成

【東京電報】衆議院は今二十七日開院式後零時十分開會粕谷議長は勅語奉答文起草委員十八名を指名し起草委員は直に議長室に入り起草に取りかゝつた時に零時二十分一先づ休憩零時五十分再開議長より起草委員會の報告を求め床次竹次郎氏特別委員長は奉答文を報告し總起立にて可決議長は宮中の御都合を伺つた上之を奉上することを告げたる後更に嚴肅なる態度を以て起立し

本日攝政殿下開院式に行啓の際虎の門附近に不敬漢のあつたことは寔に恐懼に堪へず依て議長は衆議院を代表して天機を伺ひ皇后陛下並に攝政殿下の御機嫌を奉伺したいと思ふ

と述べ濱田國松氏起立之に賛成し次に若槻禮次郎氏の動議にて本日の事件に付政府の報告を求めることゝし零時五十五分再び休憩衆議院は二時四十分再開議長は只今平沼司法大臣より事實の顛末が報告されました尚二十八日は先例により午前十時より開會する旨を告げ書記官より明日の日程の報告あり同四十五分散會した散會後山本首相以下各大臣全部赤坂離宮に赴いた

天機並に御機嫌 貴族院も奉伺

【東京電報】貴族院では二十七日午後零時二十分攝政殿下還啓後緊急協議會を開き議長は今日開院式行啓の御途中一大事件發生したるに係はらず殿下に於かせられましては御怪我も在らせられず隨御遊ばされました、之に議長は貴族院を代表して天機並に御機嫌を奉伺したいと諮り一同起立して賛意を表し零時半散會した

全閣僚辭表提出

目下聽許を待つ

【東京至急電報】山本首相は廿七日午後五時廿五分攝政宮殿下に拜謁閣僚全部の辭表を提出目下待命中である（樺山內閣書記官長公表）

山梨司令官辭表提出

【東京發至急電報】山梨警備司令官は辭表を提出した

湯淺警視總監も辭表提出

【東京發至急電報】湯淺警視總監は殿下御遭難に關し警衛上の責を負ひ辭表を提出した

普選案の基幹方針

に政界の興味集中

【東京電報】政府は目下本期議會に普選案を提出すべく取急ぎつゝあるが政府としては第一に普選案に對する基幹方針を決定せねばならぬ、所謂基幹方針とは納税資格の撤廢を無條件にて行ふか、施行期日を何年とするか、選擧區制を如何にすべきかの三點にあるは言ふまでもない、是等の問題は何れも議論する筈であるが施行期日を何時にするかといふことは政府の對政黨作戰上最も重大なる眼目である、選擧區は大體に於て現行の小選擧區制を維持しやうとして居る模樣であり無條件納税資格撤廢には山本首相の躊躇しつゝある所であるが政黨に對する作戰としては其施行期日如何といふことに繋つて居るといはねばならぬ、即ち此基幹方針の決定如何によりて政友會との決戰となり議會解散といふ態度に出づるであらう、併しながら政府にして政友會との決戰を覺悟することなく微温的擴張案を決定せんか普選三派は依然として鉾を倒にすることは明かである、斯して政府の基幹方針如何は政界の全般運動に甚大なる影響を與ふるものと見ねばならぬ、殊に政府は本期議會休會明け劈頭に提出せんとする積りであるが樞密院は[illegible]態度如何にあるといはねばならぬ政府の第二に焦慮する點は樞府の注文通りにはならないだらうから法制局の重要法典なりとて政府の如何に動くか興味は今から此問題に集中せんとして居る

◇政局は當分安定して行くだらう……ないかも知れぬが、經濟上或は法律上、若くは政治上の事である　◇政局は當分安定して行くだらう て寺內內閣の時の議會が不信任案を出した事があるが、通常議會に於て政友會が左樣な態度を爲すものとは思はれない、從つて

復興審議會の存廢

政府も頭を惱まし來春決定

【東京電報】復興審議會の存廢問題は複雜なる政治問題が包藏されてゐるので政府に於ても之が措置に付いては種々苦慮し山本首相は閣僚其他閣外に於ける各方面の意見を一々聽取してゐる模樣であるが之が解決は來春迄持越し復興院廢止に伴ひ之に代る可き新機關臨時帝都復興局新設の問題と共に一月上旬頃の閣議で審議決定する筈であると

火保案跡始末困難

政局の重大時機は普選案の提出期

田健次郎氏談

◇議會に發表された山本首相の告諭を引いて、火災保險の問題は、一省の問題に非ずして內閣全體の責任であると謂ふ論者もあるが、私は在官中に於て最初より此の點に就ては充分研究もし考慮もした事であつて此問題に就ては一切閣僚の何人の力をも借らず、終始自分一己に於て責任を負ひ、努力して來たものであつて議論としては種々なる說もあらうが、その責任は決して自分以外に波及し、或は內閣全般に及ぶものでないと信じて居る。

◇火保問題の今後か…これは困つた問題だね、年末に支拂へばこそ一部でも濟むがこれが春になれば全く死金だ、效用價値も少くなる大詰りでは無い三割とか或は五割で歇めなければ不承知だと云ふ樣な事で請求も出て來るだらう、其處で之れに對處する名案（？）は無いれ無い（？）からして辭職した譯さ、更に所謂の問題の爲には、將來一方ならぬ紛擾が惹起するものと想はれる。然しそれは治安に關する不安では

て御成婚前後に於て政機異動と云ふ樣な事は先づあるまい、豫算の審査は大抵二月頃終るのであるが本年はそれが無いものだから、恐らく議論の沸騰する樣な事はあるまい、若し議論が出れば復舊豫算であるが、これとても左迄問題とはなるまい、唯法律案として農商務省提出の小作調停法案の如きものであるから法律で喧嘩となる樣なものは當分提出される樣な事はなく二月末迄は先づ政局は安全であると思はれる

◇若し近き將來に於て政局に重大な時機ありとすれば、それは三月初めであらう、即ち普選案の提出期が先づ夫れであると思ふ普選案は未だ草案中で何等決定を見て居らぬが成案後樞密院の審議を經ねばならぬが樞密院は一月中は殆ど開かれないのみならず、憲法に次ぐ大法典であるから、假令一月中に開議されても即座に決定するものとは、思はれない、その審議には相當期間を要するものと思はねばならぬ、從つてその決定は二月末になるであらう、即ちその決定されて提出さるゝに至つて、政局は重大時機に遭遇すると見られる、然しそれが內閣の更迭であるか、議會の解散となるかは、その時の勢ひの致す處で豫知する事は出來ない、まあ私は玉川に引退して田園生活をしたい考へで居る（東京）

衆議院奉答文

【東京電報】衆議院の勅語奉答文左の如し

恭シク惟ルニ

陛下茲ニ第四十八回帝國議會開院ノ盛式ヲ擧ケサセラレ攝政殿下合臨優渥ナル聖詔ヲ賜フ臣等感激ノ至リニ堪ヘス臣等審議協贊ノ任ヲ竭シ上

陛下ノ聖旨ニ對ヘ下國民ノ委託ニ酬ンコトヲ期ス

臣等誠恐誠惶謹テ奏ス

衆議院議長　臣粕谷義三

中鐵側の目指す本能寺は附帶決議實現にある

然し總督府としては承諾できぬ

弓削鐵道部長談

夕刊所報の如く弓削鐵道部長は二十七日午後六時五十分京城驛著列車にて歸任したが朝鐵問題に就き車中往訪の記者に左の如く語る

大體は今朝釜山で話した通りであるが要するに今回の問題は人選上の問題ではない例の附帶決議に現れて居るあの條件を貫徹せんが爲めに捻出した問題であるだから總督府が

あの條件に

對して諾の一言を與へれば直に解決はつくのである然し總督府としては其條件に諾の一言を與へる譯には行かない中鐵側の重役が杞憂を抱くのも要するに事業の經營を堅實にしたいといふ眞心から出た事であつて別に惡い事ではないが總督府として出來ない事を引受ける譯には行かないから成り行きに任せる外はあるまい總督府が十二名の取締役と七名の監査役を推薦したのは會社側が是非然るべき人物を選んで貰ひたいといふから之ならば適任と思ふ人々を選んで推薦したまでのことであるから

總會でこれ

を受る受ないは勝手であるだから今度の總會で別の人を選擧したのは法規上別に差支はない然し今日までの總督府に對する成行上それでは面白くあるまいそこで他の五社々總會の決議を覆へさうと思へば雜作はないが內部に不一致があつては會社の經營上甚だ面白くないといふのでどこまでも隱忍自重して圓滿解決すべく努めて居るから其內相當の一致點を見出すであらうと思ふ折角骨を折つて此處まで進んで來たものを些細な事で停頓させるは惜しい事であるだから何れ早いか晩いか

調停出來る

には相違ないが勿論今年の事には行かないから來年早々何とか都合能く折合をつけたいものと考へて居る、除外した四氏は株主でないからといふのはほんの表面の理屈であつて九月以來四ケ月も引換へを停止してあつたのだから止むを得ない例れ他から移入しようといふにはそれ位の事は止むを得ない總督府としても此四氏が株主でないことは熟知してゐるのだからこれを是非にといふのではないが株主でないからといつて除外する必要はない總會で承知さへすればこれも適法である更に角半方の考へは前言つた通り此の人選上の問題ではなくて附帶條件の達成にあるのであるから一寸困難である

英國政局の前途

三政黨の睨み合ひ

[illegible]れたる曉には自由黨のみにて內閣組織の覺悟にて議會開會早々現內閣が選擧に於て敗れたる失業救濟問題を提げて[illegible]自由黨一部の[illegible]黨に於てはなるべく政權を維持し[illegible]を防止せんと努めその一部にはこの際なるべく中庸の政策を以て[illegible]

全然他黨との提携を排斥しこの際一時的彌縫策により政權を維持し却て在野勞働黨をして勢力を扶植せしめ其根底を深からしめんより[illegible]暴選せしめ國民の信望を失ふに至[illegible]に立つてこれを攻撃し永遠に勞働黨の勢力を懲へすが得策だと唱ふ[illegible]

[illegible]の自由行動を保持さんとする[illegible]が成立しない場合は現內閣は倒れ[illegible]が若右提携不可能なるに於ては議會を解散し更に總選擧を行ふに至るべく其後の形勢は到底今より豫測し難かるべしと觀測せらる

萬國博參加記念

博と總督府賛同

京都市にては今秋東京に於て開催せらるゝ筈なりし萬國博覽會參加五十年記念博覽會が大震災に因り中止の已むなきに至りたるを遺憾とし來春三月京都市岡崎公園に於て之を開催することゝなつた同博覽會は我國が國際的に自國產業の眞價を示したる墺國萬國博覽會參加後五十年間に於ける我國產業發達の狀態と文化發展の過程を展示し更に新製品の紹介に資し產業の活躍機運を促進せむとするものである總督府は昨年東京に於て開催せられたる平和博に賛同し物產の紹介事情の宣傳に努めたるが其效果顯著にして朝鮮產業の開發朝鮮事情の周知に貢獻すること大なるものありしに鑑み更に今回の博覽會に賛同し特設館を設置し一層其目的の貫徹に努むる準備中の由尚本會開期は大正十三年三月二十日より五月の二十日迄六十二日間にして開會日迄餘日少く且出品物に對しては總て無料を以て總督府に於ては出品物の種類と出品人を選擇し主として官廳出品若くは會社等より出品を勸誘する計畫の由

中央銀行としての鮮銀業務改善問題

一般商業金融を普通銀行に一任して了ふ事は考へもの

水口總督府理財課長談

朝鮮銀行の移管決定と共に之が業務改善の聲も追々と聞ゆるに至つたが改善の程度及び方針がどうであるか總督府水口理財課長は曰く

鮮銀の業務改善上之れを中央銀行とし一般商業金融は之れを普通銀行に一任して了ふといふ事は之れは自分等も理想として既に考へたることである又郡內でも之れ等の說は度々唱へられたのであるが

朝鮮の現狀

から見て之れが果して行はれ得べき事であるかどうかといふ事に就ては更に考慮を要するものがあらうと思ふ、即ち理想として中央銀行となる事は頗に望ましい事であるが更に當一、二百萬、四百萬といふが如き大口の資金の需要に遭遇した時之れに應じ得る普通銀行があるかどうか其の資本金より遙かに巨額である事は貸出の上に於て勿論鮮銀よりの資金を其手を經て行はるゝとしても多少考ふべき點がありはしないか勿論今斯くの如く巨額の商業資金の需要が鮮內にあるとはいへないが少く共滿洲方面に於てはあり得る事と思考する、此の意味に於て鮮銀行として總て普通銀行の手を經て

趨勢に順應

するとしても勢ひ大口のものに對しては止むなく直接之を行ふの外なく之をも普通銀行をして行はしむるといふ事は却て地方普通銀行をして苦痛を感ぜしむるものではあるまいか之等の點から見て斯くの如き改善の必要がありとすれば先づ其前提として普通銀行の自覺が必要であらう、目下滿洲に於ける貸出方法の一つである合同後の滿洲銀行の手を經るといふが如き如何にして行くには鮮銀以外に有力なる普通銀行を必要とするものがあらう、それには合同するか基礎を一層鞏固にし信用程度を高めるか何れかに依らねばなるまい、故に改善の必要は充分あるが單に直に之を中央銀行として一切の商業

貸出を止め

て之を普通銀行の手に讓るといふ如きは却て鮮銀の金融界をして苦境に導くものがないとも云へず結局鮮銀としては其取扱方を一般商業資金に對しては一定の額を定めて之以上の大口は直接貸出を行ひ小口のものに對しては之を普通銀行に任ずるといふより外あるまいと思ふ

朝鮮の小麥と麥粉（八）

製粉業者は更に一段の努力を要す

最近輸入稅の免除から粉價は著しく趨勢にあり然も輸入期を經過して自然手持品は安價に賣應ぜる事となるを以て現在の粉價は米價に比較しても他の一般食糧品に比べても甚だ割安であるから此上粉價も餘り低落を見るに至るまいと思はる

鮮產小麥粉の品質

小麥粉は細微にして色白く蛋白質に富み彈力を有し粘力も有し一種爽快なる香氣を持つて居て麩の生入なきものを優良とするのである此の點に於て朝鮮產小麥粉は朝鮮產小麥のみによる場合は蛋白質に富み粘りも比較的良好なるを以て內地の國產に比し其不純成分に於て決して劣るものならざるも原料小麥の調整方法の不良より夾雜物多く精白程度不良なる狀態に生育したるものが多いから麩を混入することも多く光澤の點に於て一步讓るの有樣で製品としては餘り優良なりと云ふを得ない之れは詰まり原料の調製如何と製粉技術の巧拙に基因するのである

朝鮮製粉業の前途

朝鮮に於ける製粉業の經營に就ては原料供給難に災せられ且勞力其他生產費高より常に海外粉內地粉に乘ぜられる場合が多いのである即ち鮮內粉の生產費原價高が米國は勿論內地斯業に比しても比較的安價なる大量生產と低廉なる賃銀に對抗し得ないが爲である即ち鮮內の狀況より見るに鮮產粉の競爭上の强敵は云ふ迄もなく內地粉『綠タイヤ』であつて日本製粉の大里工場に於ては生產能力二千バーレルを有し中國地方九州一圓と朝鮮半島を主要販路とし近く更に工場の大擴張をなさんとする計畫を有すと云へば朝鮮に於ける地場粉も何等か之れに對する防遏策を講ぜざる限り正常的の場合に於ては競爭上益々窮境に陷ると見るの外なく之に對抗するが爲に朝鮮產粉は可及的に生產費を低減し地場販路擴張は固より年約百萬袋以上と算せらるゝ地方農家の自家製粉に採つて代り更に地方勝の販路擴張に努めねばならぬのである殊に朝鮮の製粉業は內外の事情よりしても朝鮮產原料を有利に利用し地場販路に少くとも優越せる地步を有するとに依つて設立の意義を有し且將來を有するのであつて一般生產費の遞減を圖り且鮮產原料の品質向上と其增收によつて輸入品の防遏に努めるは斯業將來の存立に關する緊急事である（完）

安奉沿線鮮人戶口數

支那官憲にては最近安奉鐵道沿線の朝鮮人の生活狀況を調査したが本溪湖縣內に於ける居住朝鮮人戶數は六百二十五戶人口三千二百五十九人で之等は多く滿洲地方の水田の有利なるを思ひ大正三、四年頃よりの移住者が多いが中には支那に歸化を願ひ出るものもあるそうだが概して醇朴なる農民で不逞漢は居ないそうである

京畿產繭額增加

京畿道に於ける產繭共同販賣は近來販賣方法の改善と當局の勸誘とに依り又一方逐年擴立蠶種の增加と交配種の普及に依り產繭額增加に伴ひ扱高增加し本年は九千六百四十石（價額十九萬三千餘圓）に達しこれを大正九年に對比すると石數に於て二倍價額に於て三倍半に達して居る

米國財界

貿易益々不振 購買力減退

最近米國の財界は製造業者の生產過剩殊に纖維工業に於ける生產過剩の爲め原料棉花の狂騰と價の値上り即ち原料棉花の狂騰と銀價高との爲めに諸種工場の閉鎖又は操業短縮を餘儀なくせられ同時に他面購買力減退し未だ急迫したる生產超過を示して居ないまでも現在の相場を以てしては買捌容易ならざるべく早晚需要供給關係調節の爲に賣價を引下げねばならぬ情勢に迫つて居る

加州の石油

本年八月中の平均に於いてカリフォルニヤ州油均の一日噴油量は三十四萬樽であつた、然し九月二十三日より二十九日までの一週間の一日平均噴油量は三十一萬四千樽となり九月末日より十月六日に終る次ぎの一週間の一日平均噴油量は二十九萬一千樽と減少したのであるが十月十四日より二十日に至る一週間の一日平均噴油量は三十三萬八千百樽を增加して居る、之はカリフォルニヤの噴油量減少に反しヴイオミング及テキサス特にブオーヴエル油田の噴油量增加によるのである

生絲の移動

最近の生絲の移動狀況次ぎの如し

輸入量（單位俵）

	本年	昨年
一月	三二、五九三	四〇、一七七
二月	三三、七五九	一九、九五〇
三月	二八、三三六	一九、七四六
四月	二七、四一四	二一、四二八
五月	二五、八一四	三四、八四二
六月	二三、七二七	三五、五九八
七月	二五、六二三	二五、五七五
八月	三六、〇九二	三九、八一三
九月	二八、八三七	三八、四九二
十月	―	四六、五六九
十一月	―	三六、七三三
十二月	―	三三、〇五七

本年十月一日現在生絲在荷は二萬七千三百六十七俵にしてその中日本生絲は二萬一千九十三俵である

對外貿易

本年九月に於ける對外貿易は輸入二億五千五百萬弗、輸出三億八千一百萬弗で一億二千六百萬弗の出超となつて居る猶之れを主なる品目に就て考察すれば輸出品目中穀物の輸出は減少し棉花は激增して居る食料品の輸出は七八兩月に於けるよりも著しく增加して居るのであるが之れを昨年同期に比較すれば著しき減少である而して本年九ケ月間の輸出高と前年同期とを比較すれば本年の九ケ月間に於ける食料品輸出總額は五億一千五百七萬七千八百四十三弗にして前年同期の輸出額は六億三千五百九十七萬三千百九十四弗で其中穀物の輸出は一億五千三百萬圓減少し其の他九種の食料品は總計に於て一億二千萬圓の減少となつて居る之れに反して棉花の九月に於ける輸出額は昨年同期に比し二倍額の激增を示して居る即ち昨年九月の輸出高は五千五百二十九萬九千五百八十七弗本年九月は一億一千三十萬五百十三弗にして之れを本年八月の四千四百六十萬四千四百九弗に比すれば約三倍強に當つて居る猶之れを既往九ケ月間の比較をすれば本年度は五億二千百四十三萬九千七百四十九弗にして昨年度は四億九千三百三十五萬六千二百二十二弗であつた全輸出額總計に於て本年九月は昨年よりも六千八百萬弗の增加を示し既往九ケ月間の輸出貿易に於て棉花は昨年度より五千六百七十萬弗即ち八割三分方の激增

棉花

十月二日政府發表九月二十五日現在の棉花收穫步合は四十九分五厘であるこれを八月二十五日に比するに四分六厘の減、昨年の九月二十五日に比すれば五厘の減である、即ち四十九分五厘は一エーカーの收穫が百三十六封度七分である事を意味するもので之れを作付反別に乘ずれば本年收穫豫想千百一萬五千俵を得、而して八月二十五日の豫想は千七十八萬八千俵であり昨年の實收は九百七十六萬一千八百十八俵であつた、棉花作付反別次の如し

	エーカー
一九二三年	三八、二八七、〇〇〇
一九二二年	三四、〇一六、〇〇〇
一九二一年	三一、六七八、〇〇〇
一九二〇年	三七、〇四三、〇〇〇
一九一九年	三五、一三三、〇〇〇

九月二十五日現在の繰棉は三百二十一萬五千三百九十四俵にして昨年同期は三百八十六萬六千三百九十六俵最近の最低レコードたる一昨年は二百九十二萬三百九十二俵

清城間電線增設

咸鏡北道淸津より城津方面に達する電報は一日平均四百通に上がり輻輳甚だしきより兩地の中間城津明川間に電信線を新設し在來線を利用して更に一回線を增設することゝし本月二十六日より實施しつゝあるが同方面の通信は著しく迅速を見るやうになつた

ヨシアシ

◇弓削鐵道部長も廿七日の夜歸任

◇內地では火保案、朝鮮では合同私鐵か。

◇朝鮮では鐵道網の完成を熱求する合同私鐵は使命を忘れぬことだ。

◇重役問題を合同私鐵の總會では騷いだ、お靜に。

◇はらがへつては戰ができぬ、資金問題をどう考へてゐるかい。

◇問題は、合同私鐵の爲に鐵道網の完成が一段と躍進すればいゝんだ

暴風警報

（廿七日午後五時仁川觀測所發）

風强かるべし

全羅南道及慶尚南道の沿岸を警戒す、低氣壓は東海北部にありて七百六十五粍を示し北東に進行

商業登記公告

平壤地方法院

合資會社協同組合[illegible]右大正十二年十二月[illegible]登記

公示催告

全州地方法院

大正十二年民申第二八八六號 申立人 株式會社[illegible]銀行[illegible]

公示催告

京城地方法院

大正十二年民申第二八八七號 申立人[illegible]現住所[illegible]

京城地方法院

[illegible]大正十二年十二月二十二日

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 掲載料[illegible]

ほねつぎ 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町貳丁目 柔道[illegible]

觀相 石龍子先生直傳 從五位勳五等（龍孫）酒井三郎太 京城本町五丁目八十一番地 電話本局一一九二番

毛皮 なめし並に仕立 鳥獸剝製標本調製鳥類毛皮買入 毛皮鳥毛貿易商 京城本町二 電話二〇六番

募集 女髮結生徒募集 速成美容術及美顏術も教授す 希望者は規則書送附致します 京城本町四ノ二 京城女子美髮學會

公債 債券特別高價に買受申候 京城黃金町三丁目 若草町停留場前 佐野[illegible]

貸家 新築田園趣味の方御來談あれ 溫突室所物置 一棟 洋室[illegible] 電話本局一八一番 能野商會

事務員入用 二十五歲以上の者本人來店あれ 鍾路二丁目 セヤマ樂器店 電話光化門一一三

特別欄

通信教授 バイオリン尺八 何人もスグ上達する新發明講義錄 くわしき規則書進呈す 福岡市中島七〇大日本家庭音樂會

東京コール 貸出 [illegible]

大田案內

東亞藥房 化學工業用藥品 藥種賣藥化粧品 ペイント及各塗料 大田春日町一丁目 振替京城一〇三一番 長電話二五番

鹽崎時計店 時計眼鏡貴金屬寶石 大田驛前 日本蓄音器商會專賣店 振替京城二〇〇九番 長電話二〇番

久納洋服店 京釜線大田本町 長電話二〇番

塚鐵工所 専門 忠南大田春日町 淺野セメント株式會社特約店 長電話一一六番

森繁釀造場 醬油 忠南大田春日町 長電話一一四番

東庵 東京生そば 仕出し 和洋料理 大田驛前 長電話一〇一番

瀧川銃砲店 大田支店 大田春日町 ラーヂー、ケント自轉車特約店 振替京城一一七九二番 長電話二二五番

箕浦商店 雜貨移入卸 大田本町二丁目 帝國生命保險株式會社代理店 帝國火災保險株式會社代理店 長電話五二番

大田鐵道病院 一般診療に應ず 電話 局內 內科十四番 外科十九番 公衆 長四十九番

大田電氣株式會社 長電話一四二番 三三七番

斯文堂教育品店 教育用圖書掛圖標本模型 理化學用器械 幻燈映畫 運動遊戲用器具 其他各種教材品 學校諸官廳御用達 朝鮮京釜線大田 振替京城二六五七番 電話長三四九番

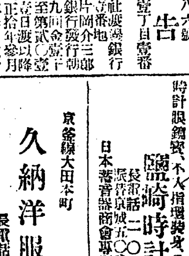
和智醫院 一般診療に應ず 大田本町一丁目 院主 和智[illegible] 長電話二一一番

株式會社 安田銀行京城支店

資本金 壹億五千萬圓 本店 東京市麴町區永樂町 頭取 安田善次郎 副頭取 結城豐太郎 支店長 影山省二

爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等枢要の地に有之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱可申上候

電話長本局一五八番 一九五番 振替口座京城二[illegible]番



醇良清酒 キクマツ 品質本位 平壤 松岡酒造場

ヱルネマン會社製

ミニアチユア クラップ ツロペン クラップ ペロ クラップ ヘツグボツ 各種在庫

ゲルツ、イカ、コンテツサーネテル、カードペレチン、オリオン、カールツアイス其他有名なる寫眞機及材料製造會社の製品を最も豊富に取揃へてゐます

目下上記の各社製品の內優秀なる品特價提供中のもの多數ありますから安價に御希望のカメラが御手に入るものと信じます。是非カメラ御望みの方は御照會の程御願ひ致します

（アクフア） ロールフヰルム フヰルムパツク 普通、整色乾板 現像藥品 閃光粉 寫眞機械各材料

直輸出入商 木村洋行 奉天浪速通六 小賣部 電話[illegible] 振替大連[illegible] 私書箱[illegible]番 支店 大連、哈爾賓 岡田本店

十二月十日より同三十一日迄 正札付履物大賣出し 安く仕入れた品が澤山ありますから此際履物はよろづやでお買ひ下さい 本町四丁目 電車終點 よろづや

新築落成 信川溫泉

今回二階建新築落成し、淸爽なる部屋增加す。溫泉は透明にして效驗頗る顯著、而も絕好の避寒地也。沙里院驛より輕鐵の便あり、自然の風光に富み文化的娛樂機關の設備あり

茶代廢止

特等六圓、一等四圓、二等三圓、三等二圓半

經營者……平壤 料亭玉屋 櫻屋旅館

信川溫泉ホテル

煖房水道衞生工事は 須賀商會京城支店 電話本局千八百三十五番

眼鏡類一式 貴金屬品 金銀盃 紀念品等 廉價に製作し御直段は充分に勉强し多少共御用命を願ます

京城本町二丁目 宮川大學堂本店 電話本局長二九五九番 振替京城一一二九番

に出へ各團體の聯中飛び込みもあり一黨は既に其幹部會に於て現内閣倒壞…れに代らんことを決議したが統一…けんとする向あるも他の一部には一致…らしめ社會主…

しめ繩賣り（本町の夜市）

全鮮でどのくらゐ石炭を消費するか

一ヶ年を通じて約八十萬噸

朝鮮中で一ヶ年間に使ふ石炭がどれ位あつてどの方面の炭が一番多いかといふ事に就て滿鐵取引課の主任竹内さんはこう語つた

正確な數字は今持ませんが大約一ヶ年八十萬噸を消費して居ます、種類は撫順炭が何といつても一番でその次が九州炭で鮮内産炭が一ヶ年十萬噸位使はれて居ります其數量を比較しますと撫順炭二十五萬噸局用炭（鐵道用）十七萬噸鮮内産炭は安州鳳山、咸興涌川、會寧の各炭山のを合して十萬噸で内地炭二十萬噸後十萬噸は其他煤炭とかまあ種々な種類と云ふ様に大別せられます値段は撫順炭は御承知の通り全部同一品種ですが内地炭は一等品から五等品まであつて又相場が日々變動しますから解りませんが撫順炭と内地九州炭の二等品と云ふ所で現在噸當り十六圓五十錢位のもので大口卸口には尚ほ幾分勉強もする餘地がありませう現に京南鐵道には一ヶ年三千ヶ噸計り十五圓八十錢で供給して居ます。而し使用の會社に依つては撫順炭や九州炭の上等品が要らないので鑛業製造所の様なあまり火力の要らない只燃へて居る丈けで宜いと云ふ様な所へはそんな上等炭よりも鮮内産炭で結構ですから値段と運搬費の關係で向きか變つて居ます滿鐵朝鮮線が鮮内の産炭を來年度から少し使用する（十三年度から涌川炭五千噸咸興炭三萬噸を使用する事となつてゐる）豫定ですがこれは經費が値段の點から使用するのでなく朝鮮の産業開發を助長する意味に於て火力の弱い完全に燃燒しない煤煙の多いのも成る可く多く使用しようと云ふので鮮内の石炭は撫順炭とまぜて使つて居ます會寧附近の様な所では交通不便な關係で會寧炭を使用して居ますが火力の弱い上に汽鑵車の煙突には煤煙除けの網を附けなくては例の飛火がするので種々な點から適當ではない

値段の算定方 どうするか

大體石炭の値段は山から出るのでどんな算定方をするかと申しますと……私は撫順炭を中心に御話しますが、大阪方面で九州炭と競爭し假に大阪で十八圓とすると撫順から大阪までの運賃を差引いた假りに運賃が十三圓とすると殘り五圓が山の値段で其中から工賃や利益を見なくてはならない、それで大阪で十八圓のものを京城で撫順炭が十五圓で販賣する事が出來ると、又九州炭も大阪より運賃が餘計にかゝるにも拘らず十五圓で競爭して居ます、これが實に不思議で結局運賃を控除すれば山元では三圓位の値段になる譯ですが其處は又自分の會社の汽船を使用して山元の値段にあまり影響しない様な方法で競爭するのです換言すれば薄い利益でも數でやらうと云ふ方法で撫順炭も來年度からは擴張して六百萬噸以上掘る豫定で上海香港新嘉坡南洋邊で南阿弗利加炭と十三四圓で競爭しようと思つて居ます撫順炭にしろ採掘の方ではあまり利益がなく昨年のあたり四百萬圓位ですが運賃の方でば大した收入となりますから滿鐵としては定まつた收入の中で一番大きいものです

攝政宮の御沈着

開院式に於て御淀みもなく朗々と勅語を御朗讀

攝政殿下には開院式にて朗々と御淀みもなく勅語を御朗讀になり參列の議員一同は感泣した尚殿下には式後十一時半すぎ宮内省から差廻しの二臺の御代用車に召されて無事御還啓遊ばされた（東京電話至急報）

蔚山から東萊へ鐵道を敷設

期成會を組織して運動 代表者數名入城す

朝鮮中央鐵道會社線の蔚山、釜山間の豫定線路は未だ敷地が決定して居ない由であるが聞く所に依れば蔚山方面の意嚮と釜山及梁山方面の意嚮が一致して居ないので埒があかぬとの事であると云ふのは蔚山の意嚮は熊村面、熊上面、鐵馬面、東萊面を經て釜山に通じて貰ひたいと云ふのであるが蔚山及梁山の意嚮は彦陽面、通度寺、梁山、東萊を經て釜山に開通して貰ひたいと云ふのである、蔚山側の要求線に比し釜山、梁山線の要求線は約十哩位迂回する事になる由であるが但し蔚山側の要求線は山間の寒村を通過するので物資も少く從つて乘客人員も餘程減少を免れぬとの事である、そこで梁山郡では有志者結束して期成同盟會を組織し運動をして蔚山から彦陽、通度寺梁山を經由して東萊に出づる鐵道を敷設する事に極力運動を試みて居る、而して此の目的を達成する爲めに梁山郡地内に於ける停車場の敷地は期成會から無償で提供し線路用地の買收に際しては誠意を以て交渉に應じ不當なる價格を要求せぬ事とし其他驛舍建設に關しては直接と間接とを問はず可及的便宜を供與する事に申合せ殊に梁山有力者の如きは自己の所有地は半分乃至三分の一位は寄附すると意氣組んで居る由である、而して代表者數名は二十七日入城し總督府鐵道部及び鐵道會社當局を歴訪し陳情する所があつたが大體に於て代表者等の意見と合致する點が多かつた、即ち鐵道敷設の目的は物資並に乘客の輸送に在るのであるから此の點から考察して彦陽、梁山の豐富なる物資を輸送する上からも亦梵魚寺、通度寺、佛國寺等の名勝古蹟の遊覽客も一年を通じては多大の數に上るべき見込みで普通の客も此線の方が遙かに多い等で諸種の點から考へて期成會の運動は有効なるもの、如く觀測されて居る

山番を種に

千五百圓騙取

慶北醴泉郡龍宮面武夷里農李守見（三七）は昨年八月七日頃同郡柳川面龍岩洞農嚴東燮（三七）を山番に世話するから實印の必要があると實印を借り同人の所有にかゝる垈田畓を合せて三十斗落を擔保とし他より千五百圓を騙取して居た事が最近發覺し目下醴泉署に於て取調べ中であると

飽くまで目的を貫徹する…

清涼里電車復… 京電はテンで…

清涼里の居民有力者が東大門淸涼里間の電車複線問題について面民大會を開いた結果實行委員十名を擧げた事は既報の通り、右實行委員は二十六日更に會合を催し運動方法につき具體的の協議を遂げ飽くまで初期の目的を貫徹する事に決定した右につき京電の武者專務は語る『清涼里線は將來有望な線には違ひないが今の處では全く駄目である列車の着いた時こそ多少乘客が込むけれど其外はまるでガラあき同様で一日の平均收入は漸く百三十圓位のものである朝鮮大學が出來たら……と云ふけれど夫れは百四五十名位しか收容しないのだから是が爲に然う乘客が殖えやうとも思はれぬ從つて將來は兎も角今直に此の線を複線にせねばならぬと云ふ必要はないやうである假に是を複線にするとすれば少く見積つて二十萬圓はかゝるが不景氣な此の際斯かる莫大な資本を固定させると云ふ事は會社として到底に能はざる所であるのみならず會社には府内に於てなさねばならぬ多くの施設がある幾分でも

本社後援

歳末喜劇

北…

欠

災後の戀（廿八）

上司小劍

挿畫　伊東深水筆

バラック（十六）

昨日はまだ汽車の通れなかつた荒川の鐵橋の假修繕が更に竣功して、汽車は長い〳〵橋をば、牛の歩みよりもおそく、のろ〳〵と動いてゐるか動いてゐないか分らないほどにして渡つた。渡れるやうになつたのは上り線だけで、下り列車もそこを單線運轉で渡つてゐるのだ。角燈や提灯を振照らした工夫どもが、損じた下りの線路に立て『わアッ』と呼びを上げてゐる。列車通過の工合を注視して口々に何か言つてゐるのであるがその呼び聲が一つになつて『わあア』と聞こえるのだ。何さま物凄い光景である。其間も光多たちの乘つた車輛は、車輛がキイキイキイと、ひどい軋り音を立てる。心棒から火が出るのか、工夫の提灯以外に、時々窓の外のパッと明るく見えるやうな氣がした。光多は背後の固い戸に凭れて、眼を瞑りつゝ、一心に無事を祈つてゐた。

漸くに鐵橋を渡り切つた時は、みんながほつと溜息を吐いた。しかし車輪の軋る音はなか〳〵止まぬ。心棒が折れて車臺が顛覆すれば、おそらく生命はないであらう。自分は死んでも諦めるが、大宮の宿で待ちわびてゐる花枝のことを考へると、死んでも死に切れない。其の時はどうにかして斷鐵になつても、大宮まで行くのだと、光多は強い決心をもつて考へた。

荒川を渡つてしまふと、すぐ川口の停車場だ。光多は昨日こゝで下車したことを思ひ浮べて、いつか世間が平和になつたら、花枝と二人でこの邊を歩き廻つて、昨日今日のことを語り草に、樂しく一日を遊び暮したいものだ。それは果していつのことか、など考へつゝ、涙ぐましい心持になつた。

この邊からの停車場には、沿線の人々が救護に出張つてゐて、乘客は殆ど總て罹災民待遇である。在鄕軍人や青年團の甲斐〳〵しい姿から、赤ん坊を背負つたおかみさんまでが、握り飯や水を給與すべくプラットフオームに出て働いてゐる。

『食物をあげませう』

『水はいりませんか』

そんな聲が引つ切りなしに聞える。光多も茶碗に一杯の水を、背中に子供の眠つてゐるおかみさんの手から貰つて飲んだ。

列車が動き出すと『御機嫌よくいらつしやい』とか『お達者で』とか、口々に言つて、骨肉に對するやうな親切な言葉が、プラットフオームを埋めてゐる『ばんざアい……』と、凱旋軍隊に對するやうな聲もあげられる。停まる驛々が皆さうであつた。光多は純眞な地方の人々の至情に、また涙ぐませられないでは居られなかつた。

燒けた東京市民は、平生此等地方人に對して、どんな態度をとつてゐたかと考へると、自分も東京市民の爲めに慚愧の情に堪へなくなつた。この地方に若し火事があつたとして東京市民はそれをば旅行の途次汽車の窓から見たら果して今この地方の人々が、東京の罹災民に對してもつやうな暖かい同情と血の出るやうな親切とをもつて其火事を眺めるであらうかどうか……恐らくは濶世物でも見るやうに、指さして笑つて、それでお仕舞になるのであらう。

地方人をば田舎ものだとか、土臭いとか何とか言つて馬鹿にしきつた下、自分は榮華の夢に浮彫つてゐたやうな贅澤を樂しんでゐた。其夢の覺める時が今來たのだ。其の時が今あたつたのだ。——

俳句　內藤鳴雪選

題『入營』—（一）—

○京城　無外
入營の今朝鹿島立つ日和かな

○京城　角丸
入營や村一番の譽れ人

○熊川　蓮水
入營や母は柴の戸を出つ入りつ

○木浦　銀月
入營のいと勇ましき出立かな

○平壤　把翠
入營の先生送る生徒かな

○京城　一知
兄に似し弟なりしが入營す

○京城　飛雲
入營の人に色好き日射し哉

○龍山　松濤
入營や甲斐〳〵しくも草鞋穿き

○仁川　梅香
入營や丈夫兒も亦涙あり

○京城　杜風
入營の跡淋しさよ家の中

○京城　香洋
入營を見送る里の寒さ哉

○登口　銀杏
入營や無事にと母の一聲を

○京城　白猫
入營の旗なびかせていさましや

○仁川　ひろし
この村に入營人の誇り哉

○京城　露軍
入營の家に晨の月さゆる

○岡山　撫川
入營や老いし母殘し行く

○龍山　白鷺
入營を送る乙女の涙かな

○龍山　霽山
入營を祝ぐ山杏や村の人

○京城　遊鹿
入營や土橋を渡り川向ふ

○龍山　久邑
入營の一人に村の騒ぎかな

枯野忘年句會

京城　栗香居

枯木窓開けぬ日多く籠り鳥　坂紅
杉の實の日に匂ふ垣小春哉
浪近き漁り人の焚火かな　綠宣
頰冠脫いで飯食ふ榾火かな
睫毛濃く上げし面テや榾の醉　標骨
榾の醉居の背さにさまし鳥
皆去りて雪の音を聞く榾火哉　有年
唱ふ窓凝る島玻璃やクリスマス
踏み込んで榾火に草鞋脫ぎに鳥　番茶
疊香へて灯明るし年忘れ
凩や箱抱いて來し饅頭屋　蔡牛
雪晴れの邑譚けさや凧上る
一つ室に巡查も寢たり榾の宿　實柿
溫突の溫さとなりし布團哉
その中の一人黙せる榾火人　宏堂
溫突の隅の埃りや冬籠り
返り花散るもはや陽か當る哉　日想子
餅搗や臼離らせて雪の中
燃えし榾に向ふ元の形ち見し　栗香
空椅子に外套つくれし事務所哉
霜朝や家鴨放ちし足の跡　耕牛
榾明とよかぬ土間の猫の眼よ
凍へ土を跳ぶ薄影や寒雀　友吉

しぶ茶川柳忘年會秀逸句

下駄

燒印の下駄で名所にくまなし　大納言
女下駄借りて煙草屋までの用　五曉
庭下駄の儘でカメラへ覗かれ　大納言
集まつて居ると下駄を覗いて見　閑々子
御土産の下駄で疊は荒される　免平
母さんの下駄で轉んで泣いて來る　端麗漢
止まらうとするフランコへ下駄を投げ　笛朗
手袋に指輪の石が邪魔になり　五郎丸
下足口頭に下駄の泥が落ち　大納言
片足の下駄は向ふに飛んでは　霄原
後ろから無理に下駄札手へ延ばし　閑々子
集めてゐると下駄を眺めて見　五曉
御土産の下駄で疊は荒される　免平

帶

狂亂の帶半分はぐれており　赤鳥
落し物腰だ〳〵と帶をとき　笛朗
丸帶の紐ひ結納の封を切り　雨蛙
紛失の騒ぎで帶をといて見る　免平
丸帶になるとハイカラ結び替へ　霄原

女房の有難味

身廻りの不自由だけ死んだ妻　辨天
參考の樣に忠告聞いておき　五曉
忠告を好いた同志は笑ふ合　大納言
妬いてゐる樣に忠告ひよくなり　柳三
忠告をなめさせる金の蓋き　閑々子
忠告は枉げ主張で時期を待ち　辨天
忠告を只うなつて外へ出る　笛朗
忠告も義理も忘れる程の惡　笛朗
知らぬ間にヤンと還てる足袋の底　辨天

新刊紹介

▲娛樂世界（新年號）此の種雜誌中で隨一の人氣を博しつゝある本誌は新年號に於て益々活躍し眞に物凄いほどである執筆者は何れも當文壇の覇者ばかりであるのを見ても其大發展ぶりが窺はれる（六十錢東京日本橋區檜物町七其社）▲改造（新年號）日本に於ける社會主義の將來と思想界の趨勢に就き彩森孝大郎氏を初め千葉、山川氏等の諸氏か或は現在に或は將來に渉りて痛切なる論評を下したるものよりリッケルト氏の學術の生命は哲學界の第一人者とし又新理想派の主將たる氏の氣焰正に萬丈必讀のものである其他復興に經濟に內外の重要問題に美術に文學に何れも新年初頭の讀物として各名士の執筆したものを載せ殊に創作は十二篇然も谷崎、長谷川、正宗、德田、武者小路、神近氏等の傑作を集め實際錦上更らに錦を添へたる編輯ぶりである（一圓八十錢東京芝區宇田川町改造社）▲日の丸（新年號）附錄として假裝動物元氣双六を添えた氣の利いた子供雜誌である（三十錢東京澁谷文敎社）▲愛の友（新年號）四季花づくし双六を附錄としてゐる子供に愛の心を育くむに唯一無二の雜誌（三十錢東京澁谷文敎社）▲コドモクラブ（新年大附錄號）二十錢東京澁谷文敎社▲幼女クラブ（新年大附錄號）二十錢東京澁谷文敎社

▲京城の茶！字診察所は何町にありますか（仁川讀者）△竹添町二丁目です（係）▲本町の一誠堂といふ古本屋は値段が安くて客扱ひが誠に氣持がいゝ他の古本屋も見習ひ給へ（某敎員）△龍山伺ひ度い生へ總督府文書課に聞き合せすれば判ります（係）▲銀メタル拾得者久君御住所お知らせ下さい（大和町三の五七田村）▲十八日の砂里院の娘樣無料でお藥を差上げます（京城三消潮一六西田清造）▲醫藥に蜜蜂を飼養したいが京城附近に養蜂場あらば敎へて下さい（田舍もの）▲京城に大分新聞の支局がありますか（本町山本）▲龍山〇生氏へ天野の婆さんとけ七十歲位の方ではありませんか其御方ならば本月七日大阪に參り只今和歌山市にゐますが一月には私方へ參られる事になつてゐますお尋ねの要點によらず其事情を直接お知らせ下さい住所を聞き直に御通知いたします（大阪南區天王寺大道四丁目三五四五山口生）▲平田百貨店の化粧品部にゐる女の方は客に對して不愛想ですね少し親切にしては如何京城一の百貨店の評判にかゝりますぞ（一女）▲本町の貴金屬店で『歲末正價大賣出し』をして居るが平素は掛値ある店と思はれる（呵々生）△大村總ノートその他の置き忘れもの保管しあります（龍山漢江通郵便所）▲太平町〇〇飲食店では二圓で客をひく醜業生（やられた生）

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが病を病巣へ適量に滲入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治病上偉效を表して來ます然し若し其線の波長が病巣の深さに相當せぬ場合にはX線は病巣以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依てのみ始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。瘰ね。肋膜炎。眼瞼炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癥腫。肉腫。疣等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勸め致し升

京城日報社代理部內

電話光化門四〇〇　構內廿四

本年中は直接奉天へ注文を乞ふ（送料弊店負擔）

日本販賣所　門司市本町　鶴原誠藏商店

製造發賣元　奉天松島町十四番地　鶴原商店製藥所　振替大連二八六三番

苦しきぜんそくタンセキ患者と感冒患者一讀を乞ふ

醫學博士久保田晴光先生實驗御推賞

滿洲藥物界にたける一大發見！

△ぜんそく
△たんせき　患者の一大福音！

△勿驚タッタ『一回一茶匙（三瓦）の服薬を以て咳嗽止み呼吸困難去り胸自ら開けて蘇生の感あり』

新藥　アストマトール

本劑は劇藥、毒藥にあらず醫學博士久保田晴光先生多年藥物御研究の結果發見せられたる藥劑にして、アドレナリン注射の如く注射を要せず、內服に依つて其の効力彼よりも偉大なるを特長とす、ぜんそく患者はたんせき患者は勿論一般に一回の服藥を以て効を奏す、尙ほ體溫を增す故に感冒豫防として即効あり、

△適應症　喘息其他急性慢性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症例へば氣管支炎、百日咳、肺結核、咽頭炎等

△藥價　壹圓、貳圓、四圓、七圓、の四種（但し滿洲朝鮮に限り當分の內）

是非一度の御試用を乞ふ

燃料界の福音!!

品質本位で値段の安い

三菱王子型煉炭

一噸（正味一、六八〇斤）廿二圓五十錢也

特約販賣店　京城黃金町通一丁目　近藤謙助商店　電話光化門八三五番

大下の銘釀

醇良無比

釀造元　賀茂鶴酒造株式會社

朝鮮發賣元　河野又一本店

京城府堅志洞百拾番地　電話光化門三四五番

鞄—靴—洋服

田監獄調製學生服販賣開始

學生靴　特價販賣す御入用の方は御一報次第市內は店員拜趨可致遠

學生鞄　方の御方には型錄送付可仕候

一ボックス德用靴　一足金二圓八十錢均一

地方は足袋文數御通知下され度見計ひ御送附可申上候

京釜線大田春日町

大製造販賣　朝鮮革具合資會社

長距離電話一七二番振替京城九八七〇番

本邦人の整容美髪に叶ふ家庭石鹼

◎ミツワ石鹼（みつわせつけん）

石鹼の純不純を試驗するには、先づ石鹼を亞爾個保兒に溶解すると、純正の石鹼なれば透明なる溶解液が出來る。これは遊離脂肪を含有しない證據である尙其透明液に沈澁を殘さないならば、それは混合物が無いからである。更に「フエノールフタレイン」を以て、遊離の亞爾加里を驗して、反應を呈さなかつたならば、其石鹼は化學上の純石鹼として推賞されるのである。然し本邦人の皮膚毛髮の洗滌に適する化粧用石鹼は、普に化學上の純石鹼であると云ふ事計りで、其適否を斷定することは出來ない。ミツワ石鹼は化學上の純石鹼たると共に、左の特徵を具備してゐるので、一般家庭に於ける、浴室、化粧用として合理的の實用品である。

一、原料を精選し、脂肪に香料に、苟も刺戟を感ずべき虞ある ものを用ひず

一、溫雅の芳香を有し、適度の溶解性を具へて、而も浴室に用ひて半途に溶け崩るゝ憂なし

一、本邦人の皮膚毛髮の洗滌に最も適合す頗る實用的なる故に、家庭經濟に叶ふ德用品なり

◎ミツワ石鹼　定價一個金參拾錢
◎赤函ミツワ石鹼　定價一個金四拾錢
◎鑛燥ミツワ芳香石鹼　三十番　金四拾五錢

ミツワ家庭藥　◎　肝油ドロップス

發賣元　東京市日本橋區橘町　丸見屋商店

假營業所　東京市下谷區二長町

毎朝、毎食事後、夜寢る前

齒牙の保健、口腔の衛生の爲に

◎ミツワ煉齒磨を必ずお使ひなさい

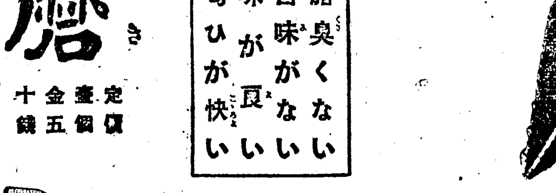
品質優良、香味清快なる口腔衛生料

◎ミツワ煉齒磨（みつわねりはみがき）

定價壹個金十五錢

賣捌　化粧品店・藥舖・雜貨店・最寄に販賣店なくば本舖より直送す。（郵券代用不苦）

特徵
脂臭くない
苦味がない
味が良い
匂ひが快い



◎ミツワ石鹼本舖

丸見屋商店

東京市日本橋區橘町四丁目

假營業所　東京市下谷區二長町

振替貯金口座　東京七一〇番

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行所 合資會社京城日報社 京城太平通一丁目 電話光化門（長）二番 振替京城三〇〇番 編輯人 小田三之介

四十八帝國議會開院式
攝政宮殿下親しく臨御あらせらる

【東京電報】第四十八臨時議會開院式は二十七日午前十一時貴族院に於て擧行された、此日攝政宮殿下には侍從長以下供奉員を從へさせられ貴族院に行啓、御休所に於て御暫時御休憩の後、各皇族殿下に御挨拶あり、次いで山本首相以下各大臣に拜謁を賜ふ、斯くて德川議長に御先導せられ式場に臨御、貴衆兩院正副議長並に議員、德川、粕谷、松田の各議長以下各議員式場に參列、攝政宮殿下には玉座に著かせ給ひ山本首相の捧呈せる勅語を朗讀あらせらる此の開院式の勅語を德川議長に授け給ひ之れにて式は全く終る、時に午前十一時七分殿下還御あらせられ各議員式場を退出す

各省復舊費七億餘
研究すべきは歐米の募債能力
—井上藏相語る—

【東京電報】復舊費に付未だ各省から其費用を計上した豫算が來ないものもあるから未だ閣議に諮る譯には行かぬが七億二千萬圓を要するであらう、併し之れとて飽く迄切り詰め財政上餘裕を生ずる樣にしたい、復興院は復興局となり通常議會に事務費を追加豫算として提出する筈であるが財源は復興院よりも減額する事になる、之に對しては政府は之を外債による事にするか政府は之れを阻む譯ではしない、唯政府保證の下に東京横濱の外債が募られるだらうが研究すべきは歐米の募債能力である

普選案の提出期
—二月十一日前後か—

【東京電報】政府は普選案を通常議會に提出すべく目下準備を急いでゐるが一月十日頃成案を得て樞府に諮詢される事になるであらう而して樞府に於ては當然委員附託とし審議さるべく之が審議には尠くとも一ヶ月の日子を要するらしく愈々議會に提出されるは二月十一日前後と觀られてゐる

岡野氏愈農相專任か
文相に林伯を慫慂

【東京電報】岡野文相兼農相は瀨次農相に就任せる轉替へする模樣が明かとなり仍て文相の後任を物色してゐるらしく研究會では不日幹部會を開いて意見を聽取することになつたが二十六日夜遲く研究會の林博太郎伯に對し其の就任方を慫慂したらしい

薩派は樺山氏を文相に推薦

【東京電報】岡野氏が農相に居据る模樣が濃厚となつてゐる折柄薩派では貴族院書記官長樺山資英氏を起用すべく暗中飛躍が行はれてゐる

蘇浙軍事行動緩和

【上海電報】江蘇浙江の交渉使は齊燮元、盧永祥兩氏に對し其出動せる軍隊の撤退を要求したが蘇浙兩省の軍事行動は各方面の平和運動に依り最近多少緩和された

支那兵逍亡增加
軍用品を拐帶して入質す

【國境情報】支那東邊道尹公署に達したる通報に依ると最近支那軍人中武裝のまゝ逃走する者增加し官憲は各部隊長に之が取締を嚴命しつゝあるが此等逃走兵は拐帶の軍用品を入質し酒色に消費しつゝあるを以て同地の日本領事にも交渉し邦人質屋に於ても軍用品入質者に對して入質を拒絶せしむると共に各縣知事及警察廳にも嚴命したと

廣東政府土地條例制定

【廣東電報】廣東政府は今回廣東土地條例なるものを制定したが右は土地局を設けて土地税を徵收し孫文氏の主張たる地價平均說の一端を實現せんとするもので廣東市民が如何なる態度をとるか注目されて居る

火保對策

【東京電報】廿六日の閣議にて普選案に就き閣僚各自意見交換を爲したるが岡野文相農相より火保問題の善後對策に就き報告ありたるが右對策の內容は農相の私案を基礎として前農相の火保案と政友會案を加味したるものと傳へらる

内務省追加豫算

【東京電報】内務省十二、三兩年度に於ける追加豫算は廿五日の省議にて決定其總額は震災其他に依る復舊費約四千七百八十萬圓、新規事業二百五十二萬圓計五千三十三萬圓に達した

樞相首相訪問

【東京電報】濱浦樞府議長は廿六

移管後の鮮銀を如何にして改善するか
回收不能の貸出しを資金項目中より除きて

【東京電報】政府は朝鮮銀行移管に關し同行條例改正案を當議會に提出するに決定し多年の懸案問題も茲に漸く解決を見るに至るべきが鮮銀條例改正後の朝鮮銀行を如何にして改善するやの問題が政府並に日銀當局に於ても有力となり結局同行將來の發展は從來の如き整理を以て滿足せず思ひ切つて回收の不可能なる貸出を資金項目中より除き更に根本的の整理をなすが必要であると云ふに一致しこの方針で着々整理を進むべく目下講究中なるが此の案を得たることと從つて多分來年二月の株主總會にける整理案の提出を見るに至るであらうと

首相兩院議員慰勞宴

多數黨たる政友會の強硬に依り復興院豫算は削除され火保案は握り潰しの悲運に陷り一時波瀾重疊の活劇を見せ且つ解散の噂迄持ち上がつた地震議會も政府の隱忍自重に依り目出度く二十四日を以て閉會の幕を閉ぢた山本首相は同日夕一同に其の雅量を示し與兩院議員を帝國ホテルに招き慰勞の宴を張つた寫眞は食堂の光景

首相西下日程

【東京電報】山本首相は二十八日夜東京驛發加藤秘書官を從へ東京驛名古屋に向ひ二十九日伊勢大廟に參拜、終つて三十日京都に向ひ桃山御陵に參拜一泊の上三十一日沼津御用邸に伺候し攝政殿下に拜謁大機嫌を奉伺すべく歸京は一月二、三日の頃なるべしと

上村大佐の待命理由

【東京電報】財部海相は去る一日の震災騷動で遂來の上村從發大佐と山本首相の息山本清中佐を待命とし其公平振りが評判となつたが其上村大佐は大震災當時特務艦勝力の艦長で愛媛縣方面から救護物資を積込み東京に向ふ途中艦長室で居眠りを爲し宇和島沖の暗礁に乘り上げ大損傷を蒙らせた爲の待命處分であると

滿鐵地方興業
本社直轄問題
滿鐵某高級社員談

【大連電報】滿鐵の地方興産たる瓦斯、電氣、販賣等の事務を本社直轄にしては如何との議論は今度の地方事務所長會議で議題に上つた樣であるが我等の考へとしては之は制度の改正であると信ずる職制改正の際地方興業事務を地方事務所の管轄下に置いた第一の理由は監督上の不便が多いと云ふのである

例へば石炭販賣にして見れば盜賊事件が續出するとか販賣人中の或者が不正を行つたとかに就ても監督所が本社であれば態々出張して事情を出したり大連まで足を運んで苦情を云ふものもないからそれらの事件が上級監督者の耳に入る迄に時日を費し之では寧ろ販賣人の不正行爲を默認すると等しく一般居住者に對して不親切である、然るに同一土地に監督機關があれば之等に對し充分なる監督を行ふ事が出來る又現在の地方事務所長は相當人格を網羅し即ち理事待遇とも稱すべき重役の人物であるから地方に於ける一般の事業を充分監督して行くに何等の支障はないと思ふ、併し近頃の形勢では當社重役連中では本社直轄も斯樣ではあるまいかと云ふ樣な者が出ても騷ぐが滿鐵の興業事業に就ては監督の點に於ても本社直轄にするとか何とか云ふべき性質のものは無い筈である、要するに本問題は純に監督すると云ふ點であつてどちらにも理窟はあるであらうが現在の制度が最も機宜に適してゐる樣に思はれる云々

五社側の重役も將來の使命を考へ非常な陰忍を以て
事態の收拾に努むることに決定
朝鐵重役問題に付て弓削鐵道部長語る

【釜山支局特電】東上中なりし弓削鐵道部長は二十七日朝釜山着九時北行したが休憩中語る「朝鐵の重役問題は一部の株主間に反對もあつたが重役の中十九名の中四名丈けが投票の結果變更せらるゝことゝなつたが既に各社から受諾まで出て居たにも拘らず此の結果を惹起したことは滿鐵各社重役に於いても責任上實に申譯ない次第であると云ふ處から朝鐵の野村氏の如きは辭表を提出して總會にも加はらなかつたと云ふ樣な仕末で今後も相當の波瀾は免れまいと思ふ株主總會の紛糾を占めて居る時の五社が結束してもない事であるが將來の使命を考へると徒らに内輪喧嘩をすると云ふ事は益々波瀾を大にする譯であるから各重役も非常な陰忍を以て事態の收拾に努むる事となつたのであるが會議の議に上つた樣だが各自の立場から見ると爲さねばならぬ樣な事も出來ぬ樣な事情もあるのでこれ迄何等問題にもされなかつたものが既に默議を與へたものでも讓へるので大した問題とならずあのまゝ繼續することとなつた樣である」

歳末金融狀況
一般に不況なるも之れ以上の沈衰を見ることなからん
（十二月十五日現在財務局理財課調査）

本年の米穀は收穫期の天候不良なりし爲め豫想の如くならず出廻りも前年より稍遲れしが相場は出廻期にも拘らず却て堅調に轉じ期米奔騰して鮮米入値は二十七圓四十五錢を示し之を前年同期の二十圓五十九錢に比すれば實に六圓八十六錢の騰貴なり從つて鮮米も強調を保ち荷動き活況を呈したりしが出廻減次增盛となれると共に內地米市況の反落に轉ずるや當地方相場も氣配を挫かれ出廻期の末に至り漸く不振に遣られ此間京城現物三等米は一石二十九圓三十錢に對比すれば一圓五十錢の下落にある、前年同期の二十一圓五十錢に比するときは尚六圓の騰貴を示せり次ぎに大豆も期米の騰勢に伴れて好調に轉じたりしが

出廻り捗々しからず

天候不良の爲め鮮米出廻り捗々しからず折柄內地各方面よりの買進みありて氣配堅調となりたるも一方又京城には高麗朝鮮米の出廻遲延期にも拘らず朝鮮米穀商の在荷尠少なりしため出荷薄にして相場の十二月十日を以て反落の姿にあるも前年同期の十三圓六十錢に比すると年同期の相場は甚だ高値を示し鮮米及豆の出廻りは米穀と同樣遲延し且つ米穀相場の影響を受けて品市場も漸次軟調を示し雜穀類も沈滞しつゝあり、一般の購買力は各方面共不振にして大した變動なき模樣

購買力減退の

折柄とて一般商況振はず當業者は一般に警戒的態度を執り寂寥にして落付けざる状況にあり

銀行の帳尻に見る民

間貸出殘高は十一月末現在二億一千二百萬圓を示し前月に比し一千九百萬圓を增加し民間預金は十一月末現在一億三千萬圓にして前月末に比し百萬圓を減少したり一般金融の梗塞は自然個人間金利の騰及無盡講の講落步合の低下を誘致せり即ち金利の狀況を見るに京城市中個人金利は確實なる擔保付にありても月二步を最低とし而も出場に貸出に應ぜず小口物にありては日歩十錢は寧ろ低利の部類に屬し期貸に至りては四分を唱ふるものあり稀には高きは十六七錢を唱へ殆と利

十分なる貸出

を爲すもなく資金の調達に困難せるもの多からざるが如し、斯く財界の状況を見るに京城にありて事業會社新起業の計畫は殆んど跡を絶ち金融の梗塞を感ずるに至れり、今後の財界は非常に悲觀すべきものありて一般財界は一度に其の總決濟期に近付き一齊に行はれ

市況は甚だ不振にして一般不況は年末に至るも尚ほ年末の決濟期に近き金融の梗塞に伴ひ回收の遲延を見るもの漸く多く而も其影響は二流以下商人に多きも之等は何れも歳末決濟資金の調達に甚だしき困難を感ずるもの少からずと之を

農産物の出廻

等と共に依り多少購買力も回復し幾分資金の流通を見るに至り之れ以上の沈衰を來し悲境に陷ることなかるべく地方に於ける狀況亦大體大同小異にして大勢不振ながらも更に破綻を見ず恐慌を來すが如きことなく越年するに至るべし

新年受賀
李王王世子兩殿下

李王同妃兩殿下には新年に於て左記の通り拜賀を受けさせらるゝ由

李王同妃兩殿下 一月二日午前十一時昌德宮內に於て總督、政務總監、在京城勅任官同待遇以上

王世子同妃兩殿下 同時同上、場所德壽宮（石造殿）

▲服裝はフロックコート同相當服著用のこと

西鮮水害復舊資金

西鮮水害復舊資金中大藏省の預金部低利資金百五十萬圓は去る十日殖産銀行に融通されたるが利率年五分五厘といふ非常な低率にて期限二十ヶ年なるが殖銀は之に餘責任を負ひ六錢一厘にて一般に貸出すこととなつた而して同行は東拓と共に此の外政府補助金（百五十萬圓見當）の下附ある迄立替的に約百萬圓の貸出を爲し居り明春より之を振替手續に入るべしと

十一年漁獲高

大正十一年中に於ける漁獲高は數量一億三千七百十六萬五千五百四十四貫價額四千七百五十三萬六千八十一圓にして之を大正十年に於ける一億一千七百九十二萬九千九百七十萬四千四百九十九萬七千五百九十圓に比するときは數量に於て一割一步強價額に於て一割五厘の增加を示した

内地海運界
樂觀を許さない
吉村遞信局海事課長談

遞信局海事課長吉村鐵一郎氏の歸來談は既に其一部を報じたが尙現在內地に於ける海運界の實狀に就て左の如く語る

內地の海運界は既に新聞紙その他に散見してゐる通り遠洋航路に就ては英米、特に米國が戰時中建造せる船舶の運用を爲さむが爲東洋方面に

大計畫をなして

活躍してゐるが戰後に於ける貨物の移動減少し遠洋方面では實に苦しい立場にあるので利益の如き殆ど無い狀態である、近海方面に於て方面に輸送し此の中に於ける荷役は震災以後各種の材料を震災地に輸送し一般船舶の需要が激增して傭船料、船運賃の騰貴を見たのである、その他十二月に入りてよりは斯かる變態的狀況は鐵道の輸送力恢復と同時に稍回復されたが何分關東地方の震災は前古未曾有の大震災であり之れが復舊に要する物品は甚大である故鐵道の輸送力がこの需要に伴ふ事が出來ない爲め鐵道の運貨は全部を通じ

三百萬噸計り

もある狀態である、これが緩和は鐵道の輸送力恢復に依ると同時に船舶の輸送に待たなければならない爲め中小型船舶の需要が相當にあるので近海方面は先づ良好なる景況を呈してゐると云ふを得る、之に反し造船界に於ては關東地方造船所の破滅に依り日本の造船力の約四分の一の減少を見たに拘らず各造船所には新造の注文が未だ無いと云ふ狀況である英米の中古船は日本の新造船に比して頗る低廉であると云ふ理由から外國船の輸入が今尙盛であるが輸入關稅を撤廢して四割の關稅を課せられても外國船を購入する方が安いと云ふ狀況である、此外國の中古船を輸入すると云ふ事は申すまでもなく內地造船界の

海運界の將來

に就て考へると誠に好ましからざる現象であるは申すまでもなく遠洋方面に於ても近海方面に於ても內地で新しき優秀船を建造して以て外國との海運界の競爭に備へなければならぬのは勿論である、之が爲め遞

信省は此の點に著眼して幾千萬圓かを各汽船會社に貸付けて優秀船の建造を企て特に預金部の資金を出さうとしたのだが日本の財政が之を許さないので沙汰止みとなつてゐる、要するに造船界及海運界も單に外國關係に於て決して樂觀を許さないのである、之れが理由は申すまでもなく日本物價が諸外國に比して高く隨つて賃銀が高い、即ち造船費、船舶運用費が高む爲めに

競爭は困難で

ある船舶は上金利が著るしく英米に比して高いのであるが爲め此方面に對する投資が困難なる狀況である即ち船舶は姑息ではあるが競爭資本の掛らない古船を輸入して居る狀態なのである

辭令（二十六日付東京電報）

朝鮮總督府屬 小形次郎
兼任朝鮮總督府警察官講習所助教授（七等）

朝鮮總督府屬兼警察講習所助教授 神谷小市
兼任朝鮮總督府理事官（七等）

朝鮮總督府屬 白石光次郎
兼任朝鮮總督府技手（七等）

朝鮮總督府實業學校教諭兼京城高等工業學校助教授 澤田寅雄
任公立高等女學校教諭（七等）

朝鮮總督府屬兼總督府理事官 白石光次郎
免兼官

人事消息

▲弓削鐵道部長 東上中の處廿七日午後六時五十分列車にて歸任

▲泥谷良次郎氏（本社支配人）東上中のところ二十七日夕歸城

▲恩田銅吉氏（朝郵專務）二十七日朝歸城

▲平井能三郎氏（遞信專務）二十六日夜發內地へ

▲山縣五十雄氏（前セウルプレス社長）今回外務省囑託を拜命した

▲大塚常三郎氏（內務局長）廿八日夜出發馬原溫泉へ

▲大西一郎氏（總督府調査課長）廿八日夜出發別府へ

▲今泉義松氏（大田工務事務所長）米國へ出張中の處此程歸朝二十七日

茶話

東拓總裁は廿八日で任期滿了となるのである▲後任は林市藏さんではなく川上常郎さんに決定したと東京では報じて居る▲ほんとふに川上さんが石塚さんの後を襲ふことゝなると、純然たる石塚總裁の延長であると云ふ見地から考へると總裁更迭の意義が至つて不明瞭になる感がする▲また業務の上から見ても石塚さん時代の計畫は川上さんの立案になるものだそうだ▲とこで世間には川上さんの總裁決定説に對して僞を持つ東拓としては石塚さんかどちらか殘らねばならないと言ふものもある▲しかしその理由は理由としてどうも果たして東拓總裁が更迭するとすれば川上さんでも林さんでも無いやうに思はれてならぬ▲とにかく蓋をあけるまで玉手箱として置く方が興味があるがあけて驚とならぬことだ。

氣象日報（廿七日）

廿七日朝高氣壓は支那北部から朝鮮に擴張し低氣壓は上海附近にある、北部は晴天だが其他は曇天で木浦には降雨があつた、二十八日京城は概ね曇りだか一時晴れ模樣

一天氣豫報（廿八日）

曇一時晴

廿八日正午	華氏	三四・一度
廿七日最高	華氏	三四・一度
廿七日最低	華氏	零下二五・九度

少女歌劇大會

大連に生れたかはいゝ少女歌劇がまいります（七歳より十三歳までの一行二十五名）お正月の一日を是非公會堂へ

一月二日、三日のプログラム（晝は正午より夜は六時より）開演
一、童謠舞踊 流れてるる / 坊主
二、お伽歌劇 舌切雀 三場
三、史歌劇 鞍馬山 一場
四、マンドリン合奏
五、童謠舞踊 十五夜お月さん / 青い目のお人形
六、お伽歌劇 白玉野 三場

一月四日、五日のプログラム（晝は正午より夜は六時より）開演
一、童謠舞踊 鬼 / カナリヤ / 瓦
二、お伽歌劇 復興の歌 一場
三、スケッチ 舌 三場
四、お伽歌劇 カチカチ山 一場
五、喜歌劇 うかれ胡弓 二場
六、瘤取り 三場

▲會場 長谷川町公會堂
▲會費 金壹圓、學生金五拾錢、小學生に限り金卅錢
▲日時 大正十三年一月二日より五日迄毎日晝夜二回
▲『おはきもの』は是非靴か空氣草履に願升

主催 東亞文化協會
大連童謠と歌劇協會
後援 京城日報社

▼團隊は割引致します電話光化門二〇五番へ交渉願升

株式名義書替停止
當社定款第十四條ニ依リ大正十三年一月一日ヨリ株主總會終了日迄株式名義書替ヲ停止ス
大正十二年十二月廿八日
大正土地建物株式會社

公告
大正十二年十一月二十七日付本紙廣告欄掲載ノ朝鮮銀行株券無効公告中終リヨリ七行目ノ●大野直太郎殿名義ノ株式壹千三百二十八號トアルハ●大野直太郎殿名義ノ株券一三二八九號ノ誤植ニ付茲ニ訂正ス

行政講習所講習生募集
大正拾參年四月入所セシムヘキ講習生約十九名ヲ募集ス志願者ハ一月二十日迄ニ同所ニ願出ツヘシ詳細ハ十二月二十二日以降ノ朝鮮總督府官報又ハ道府郡島若ハ本府ニ承合ハスヘシ
大正十二年十二月
朝鮮總督府

生徒募集 富山藥學專門學校
●願書受付期日二月二十日迄●試驗場所富山及大阪●詳細及入學志願者心得等詳細は本校に承合ありたし

內外各種萬年筆百六十餘種（カタログ呈）
セーラー
京城本町一丁目 眞鍋政次郎商店

謹告
旅行中に付歳末年始ノ禮ヲ失シ候間不惡御容赦願上候
宗像イツ
宗像成一郎
宗像德二郎

新祛痰鎭咳劑
ブロチン
特長
1 祛痰と同時に鎭咳の效顯著なること。
2 味不良ならず、小兒も喜んで服用すること。
3 從來の祛痰劑に通有せる不快の副作用を缺くこと。
4 無毒性にして其應用極めて安全なること。
肺結核、急（慢）性氣管枝炎、喘息、喉頭結核、及び其他の急（慢）性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症竝に百日咳に推奬せらる。
◆ 散末、錠劑、液劑の各種あり。 ◆ 各地有名藥舖にて販賣す。
◆ 吉村博士、內海學士を始め諸氏の實驗報告抄錄御申越次第進呈す。
三共株式會社
本社 東京市日本橋區室町 出張所 大阪市東區道修町 出張所 京城府本町一丁目 （一ノ一）

攝政宮殿下

開院式行啓の御途中 攝政殿下に拳銃を放つ

犯人は直に逮捕せらる 殿下には幸にも御無事

二十七日午前十時四十五分攝政殿下が開院式に行啓の途中虎の門附近にて殿下の自動車に向け拳銃を放ちたる者あり犯人は直ちに逮捕せらる尚殿下には御無事に渡らせらる(東京發至急電報)

宮内大臣の公報

攝政宮殿下には本日議會開院式に行啓被遊虎の門附近に於て鹵簿に向つて發砲したる兇漢ありしも殿下には何事もあらせられず開院式終了後御機嫌いと麗はしく御還啓遊された(總督府公電)

御婚儀參列者の服装 公侯爵第一階の外は代表者を選ばれる

東宮殿下の御婚儀に際し宮中大饗の儀に召さるべき其參列者の服装は大禮服に白チョッキ白ズボンを著用するのは御儀式に直接携はる宮内官だけで其他の參列員は黑ズボンの大禮服と決定された尚有爵者中公侯爵は宮中席次第一階以上で伯子男爵は多分代表者を選んで召され有位有勳者も之と同樣になる模樣である尚御婚儀後別に適當な日を選んで文武官駐日大公使國民代表者等の御祝賀言上を受させらるゝ事になるであらうと(東京電報)

東京市から賀箋捧呈 記念事業は一切取止め

御婚儀奉祝に付いて東京市では種々奉祝記念事業等の計畫もあつたが此際ではあり又畏き邊りの思召もあるので一切を取止めとし御慶事當日は市會を開いて決議をなし賀箋を捧呈し市會議員等は宮城前の御通路に整列し御退出の際最敬禮をなす筈(東京電報)

高松宮殿下が自動車を御運轉 頗る鮮かなお手際

二十六日午後一時半頃宮城内では海軍兵學校のユニホームを著けた一青年が見事に自動車のハンドルを操つて並木の中を靜らに驅けるかと見れば又取つて返して急角度に宮内省の前から宮城の奥御車寄へと宮内省の前から坂水の邊りを急カーブを切りながらプープーとラッパを鳴らして驅け上るハンドルを操る人の隣には甲種運轉手の免狀を持つた主馬寮の伊藤車馬課長が帽子も被らず雪と同乘してゐる、良く見ればハンドルを操つてゐられるのは江田島兵學校の冬休みで御歸京中の高松宮殿下で何時何處で御練習になつたのか其餘裕ある御操縱振りには皆見る人々も舌を捲いてゐた、猶殿下は又自動車部では自動車ポンプの放水練習をやり出すと殿下は親しくエンジンや放水器械等を御覽になつた後又候御附武官山内中佐や内匠頭小原男を乘せて約一時間餘りも宮城内を乘廻してゐらせられた(東京電報)

王世子の奉迎送に 注意すべき事

渡歐を御變遊ばされた李王世子殿下並に同妃殿下には非公式に御歸鮮され來る三十日午後六時五十分京城驛御著行啓殿に御滯在一月四日午前十時京城驛御出發東京への途に就かれる筈であるが總務局では二十七日奉迎送の注意を左の通り發表した

▲衛生 家族に傳染病者あるか又は傳染病全治後一箇月以内の者あるときは奉迎送を遠慮せられたきこと

▲入場時間 奉迎の場合は午後六時三十分迄に奉送の場合は午前九時四十分迄に入場せられたきこと

▲名刺 身分を明にする名刺を持參せられたきこと

▲乘用車馬 乘用車馬は所定の場所に置かれたきこと

▲位置 驛構内に於ては建札所定の位置に整列せられたきこと

▲退場 御召列車發車後順次に退場せられたきこと

驛構内奉迎者

御著當日驛構内に於て奉迎するものの總督、政務總監、軍司令官、御近親、貴族並に同夫人を初めとし左の通り定した

總督、府並所屬官署高等官及同待遇者並同夫人、師團長以下將校同相當官、陸軍高等文官並同夫人、李王職高等官並同夫人、婦國婦人會役員、赤十字社特別社員以上、領事同夫人其の他主なる外國人、民間有力者代議士、銀行會社の重役、新聞雜誌社長、副社長、支局長、特派員、辯護士會長、副會長、道評議會員、學校組合會議員、府協議會員、學校評議會員、商業會議所評議員以上、社司及各宗代表者、醫師會長、副會長、在鄕軍人分會長、從六位勳六等以上、私立中等程度以上學校長、褒賞所持者

推薦案を見合せ試驗法を改善 する事に意見が一致した 豫習問題の委員會

府内各中等學校長並に小學校長を委員とする中等學校入學準備豫習問題委員會は二十六日午後一時半から總督府會議室で開催された、總督府側からは長野學務局長、松原學務課長、高橋(亨)、高橋(濱吉)兩視學官、奧本屬、京畿道から岩村視學、京城府からは大内、森兩視學、京城府主任等が出席協議を重ね午後七時半散會したが協議の內容は前回に引續き小學校側の提案に係る『入學兒童を小學校長が推薦する事』と云ふので提案者側では都鄙、單級多級制度の學校も實質上學童の成績は同一であると云ふのは假定說の上に立てられた主張で實際上都會地所在學校兒童と田舍の小學校學童との間には相當相違があり實質上不可能である、然らば之に代る何等かの方法で試驗をすることにし之が改善策を講ずる爲め來る一月十日第三回の會合を催すことを申合散會した

近い中に名案が出る 河野校長談

右に就て河野南大門小學校長は語る『中等學校入學準備教育改善に就ては去る大正十年十月總督府主催全鮮中等學校長會議に於ての諮問の折山縣公普校長等と謀つて中學校側に謀り協議會を開催したのに論を發する、當時試驗期日の改良をする申合せをしたに留まり之が解決を謀る爲に年々この協議會を連續開催すべきことを附帶決議した、で十一年十一月に再開の筈の處、總督府の都合で中止となり一中等學校入學準備問題の解決は試驗制度を撤廢するにあると言ふので今回の第二回目の協議會が開催された譯である、この問題に對しては中等學校側でも我々教育者の前に投げ出された大問題であると言ふので同情を以て親切に審議されてゐる、この基調に立て進んで行つたなら必ず近い將來に何等かの名案が生れ出づるであらうと思ふ、成るべくならば多年の懸案である此の問題を本學年度末三月までに片付けて來る四月の新學期からは實施の運びになるやうにしたいものである』

推薦案が通れば小學校側の責任は一層重くなる 殊に校長の立場は苦しい

この中等學校入學準備問題を中學校側と小學校長との責任の轉換のやうに考慮する人もあるか、それは深く知らぬ人の言である一この小學校長の推薦で入學を許可する案が通過した場合には小學校長側の責任は一層加重する譯である、推薦案はその學校六學年の在籍兒童數と成績順位を係數にして公順を立てることになる、勿論在籍兒童が一人しかないやうな特殊の學校には除外例を設けてあるかさうなれば入學兒童の入學の能不能は小學校長の掌中にあることとなる譯である、小學校長は卒業證書を渡すのは義務教育六學年を完了し中學校に入學する資格を得たから卒業證書を授與するのは勿論であるが、中等學校では入學兒童全部を推薦するのは勿論で卒業生全部を推薦する公順に依つて入學を決定するので小學校長の推薦順位はこの場合絶對的のものとなつて來る、勿論從來の試驗制度に依れば、一種の諦めもつくが推薦に依る場合には之が出來ず少學校長の立場は却て從來より苦しいことになる(某教育家談)

第二の理想は二部教授

試驗を全然廢止しやうとすれば現在の中學を増設するより外なくこれは經費其他の點から不可能であるから推薦案も種々の故障がある以上問題は試驗問題の改善と言ふことになる、學校を増設して過剩兒童を收容教育することは理想案で次いでは二部教授である、二つながら理想案で實行に就ては各種の障害がある、結局は三月までに種々協議を重ねて何等かの具體案を見ることになるであらう

水道電化は來年度から 既に豫算に計上

京城水道の電化問題は今回川上博士の入城に依つて愈々來年度から實現すること丶なつた、實は纛島水源地の電化は本年度豫算に二十一萬圓計上されて居たのであるが本年度は諸種の事情の爲め實行が出來なかつたので來年度引續き十九萬圓を計上することに決定した由である尚鷺梁津水源池の電化豫算も既に出來て居るので之亦追加豫算として計上さるゝ由である

千餘圓を横領 女房とドロン

福井縣坂井郡坂井村生れ有田鶴吉(三七)は仁川仲町二の九番地富永商會に保管委任してゐるのを奇貨に太郎から金千二百圓を京城府議士富永より先卸りして數日前該金を横領拐帶し内縁の妻と何處へか所在を晦したので本町署へ屆出ると共に心當りを百方搜索して居ると

東大門署大活動 某重大事件

廿七日午前十一時頃東大門署は非常な緊張味を以つて大活動を開始したが内容は極秘に附せられてゐる、仄聞する所に依ると最近某方面から現れた某重大事件の爲の活動らしいと

府内で大仕掛に支那紙幣偽造 老鮮人一名檢擧さる 共犯者多數ある見込

二十六日朝本町署司法主任隨員部は佐々村刑事部長外數名と刑事等の結果突然活動を開始する等何となく色めき渡つて居たが穩なく某方面より五十歳前後の老鮮人外一名を引致し極秘の裡に取調べを續けて居る、事件は報道の自由を有しないが聞く所に依ると右は支那紙幣の偽造犯人で市内某所で大仕掛に該紙幣を偽造行使した形跡あり共犯者數名ある見込で引續き活動してゐる

脱營兵捕はる

龍山野砲兵第二十六聯隊第七中隊砲兵一等卒兒玉久は二十五日午前三時歸隊の儘歸隊せぬので搜查中の處大島町一の谷飲食店に潜伏中を發見され二十六日午後所屬中隊に連れ歸つた

電車事故

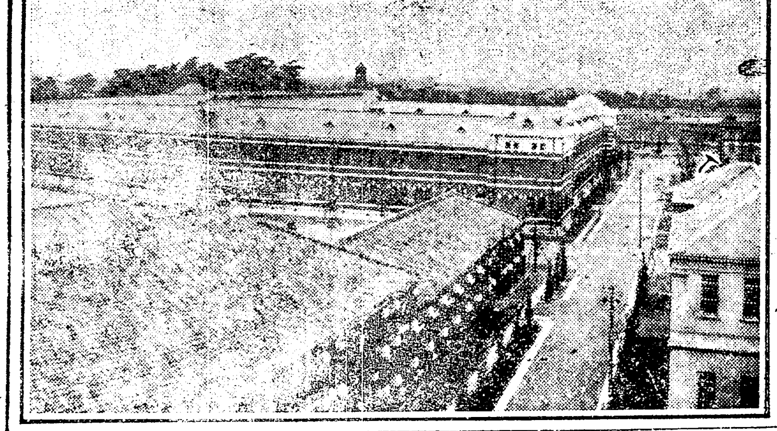
府内笹洞七二金願童(二二)は二十七日午前八時十五分東大門より清涼里に向ふ電車一〇八號の車掌臺から頭を出したので電柱に觸れ治療二週間を要する負傷を受けた

九州帝大の火災【詳報】 工學部本館を全燒 隣接した工學部は辛ふじて無事 損害三百萬圓の見込

二十六日午後五時十五分九大工學部化學教室から發火した事は既報の如くであるが火は折柄の北風に煽られて二階を傳ひ實驗室に燃え移り六時頃には本館階上階下殆んど全部猛火に包まれ電氣及採鑛の各教室土木教室、教授室等を殆んど舐盡し隣接せる農學部に延燒せんとしたが市内各消防組が防火に努めた結果漸く木館を全燒したのみで延燒を免れ七時半鎭火した損害は三百萬圓の見込原因は漏電との說あるも明かならず目下取調中(福岡電報)

貴重な標本類も全部烏有に歸したか 九大出身の石垣高工教授語る

右につき京城高工教授石垣清氏(九大工學部鑛山科出身)は語る『九大工學部は故銅山王古河市兵衛翁の寄贈に係るもので大正元年起工同三年竣工したものである本館が全燒したとすれば又と手に入れ難い鑛物標本類、書籍等も烏有に歸したであらう』



全燒した九大工學部

司法官へコツソリ下った「異動」の判決 渡邊裁判長は破格の榮轉 地方法院檢事局は皆居据り

司法官の大移動はそれ〲本人に内達があつたらしいが秘密であるので誰も口を開くものがない然し轉任準備等もあるのでそれとなく感づかれる、先づ地方法院の伊東民事部長が高等法院入りとなり、その後を渡邊裁判長が襲ふと云ふ話がある、そうだとすれば破格な榮轉で今まで例のない事だ、例のない判決をお下すことをお嬢になる人の多い世の中にこれは又珍しい、川島、澤木の兩判事が覆審入り、刑事部長の三矢さんが大邱地方の部長に行つて刑事の長谷部さんと民事部さんの様な名判事を失ふことは大京城の爲に惜しい感がする、地方法院檢事局は一人の移動もないらしい、それから此度任官した人では村田、伊集院の兩判事は京城に踏み止まり渡邊、上野の兩君が大邱、澄川判事は新夫人同伴で公州に赴任するとは芽出度い限りである

二萬圓受入れて一萬圓拂出し 年の瀬の郵便貯金 賞與の少かった反映か

歲末に於ける京城郵便局の郵便貯金受拂狀況を二十日より廿六日迄一週間に就いて見るに受入金額二萬五千八百二十四圓で拂渡金額一萬一千二百四十六圓、之を昨年の同期間に於ける受拂に比較すれば受入に於て一割四分、拂渡に於て四割一分の減少である所から見れば一般に節約は感じつゝあるも例のボーナスが幾分減額された反映とも思はるゝ節もあると

電車脱線 乘客色を失ふ

廿七日午前十時四十分頃京城驛行き電車一五一號が西大門町興化門前停留場のカーブに差蒐かつた際俄然脱線して土に喰入つた爲め乘客孰れも色を失ひ總立となり大騷ぎを演したが幸ひ負傷者はなかつた急報に依り電車課より工夫數名駈け付けて復舊に努めたが約一時間半になるも開通せず電車は折返し運轉し混雜して居た

籠拔け詐欺 獸皮屋かゝる

府内西大門町二の二一六番地古物商金得龍(三一)は數日前南大門一の一〇五番地布木商許澤方に赴總督府高等官中に獸皮を欲しがつてゐる者があるから見本を貸して呉れと見本を借り翌日再び同店に到り氣に入つたと詐稱して獸皮百卅五枚價格三百圓位を店員某と同道して南山町附近でウロ〲と店員を撒き獸皮を詐取したとて鍾路署に發覺し直に檢擧されたが近來籠拔け詐欺に罹る者が増加して來たので一般に注意すべきことである

本年最終の豫審 强盜殺人事件

本年最終の豫審——地方法院太宰判事の手で取調べあげられた事件は先月起つた人參畑の強盜殺人事件である黃海道淡安郡栗溪面水洞五一〇李好成(三二)は十一月七日午後十時頃京畿道開城郡松都面北本町二七八梁漢滿所有に係る食堂里三三二の人參畑に侵入し鍬を持つて人參を窃盜せんとする處を番人たる李根守に發見せられ逮捕をのがれる爲幅二尺水深約三寸の小川に押倒して死に至らしめたのである

崇二面の小火

廿六日午後三時崇仁面典農里六一一金相七(二九)方より發火し一棟を燒失し同三時半鎭火したが原因は子供の弄火からだと

仁川のボヤ

二十七日午前十時半頃仁川花房町運送業中條組倉庫方溫突より失火しアワヤ大事に至らんとせしも直に消し止めた原因は溫突の焚口からで損害は輕微であると(仁川)

自動車事故は京畿道が第一

總督府保安課に於ての調査によると本年一月以降十一月迄の自動車事故は件數に於て五百六十七件の中京畿道は百八十三件……道路の不完全(二)車輪又は機械の故障(三)運轉手の過失(四)被害者の不注意(五)其他等に分けて一々細微な數字を記入してる

青陽郡の强盜

……内檢事局まで送られて有罪となつたものは極少數である

ミシン泥棒

本月八日……シンガーミシン……

朝鮮語科再興

……朝鮮語科を再興する事となり一月十日より授業を開始する事となつた

公設市場値段

特別興行 三十一日より 新春を飾る 封切大寫眞

パテー特作品 熱狂的歡迎 連續猛闘劇

森林女王

驚くべき冒險は随所に起り死闘亂麻の渦が巻來る

第一編 第二編 五巻

日活向島作 純映畫悲劇

火焰を浴びて

小泉嘉輔。山本嘉一 小池春枝。上杉六郎 澤蘭子。鈴木歌子

女性は弱しされど母性愛は強し吾が兒を救はん爲には火焰を浴びて救助のために 六巻

日活京都派 豪傑武勇傳

關根彌十郎

總ゆる天下の絶景を巧みに應用し勇物語が奇々怪々な武に湧いて來る 六巻

喜樂館

平壤府大和町 内科 小兒科 藤本醫院 入院室設備あり 電話一五三・二〇〇番

清酒 御贈答 御正月用 に大好評

發賣以來大好評と賞讃と共に數十樽を賣切し殘品僅少となりました賣り切れぬ内に至急御注文願ひます市内は迅速配達致します

品質優秀 特撰 金千代 新桝正味一斗入 金十五圓五十錢

ロアタリの良い何とも云へぬ金千代の味ひは一度御試しを願はねば御分りになりません トテモ〱筆紙の盡す所ではありません

合資會社 京城日報社代理部 電話光化門 四〇五番 四〇〇番

京城ハム

安くておいしい京城ハム 御贈答 御土産 に大好評

御旅行の時又は田舍の不便な地に御出張の時必ず御携帶御家庭用としては料理に尤も便利な小形ハム

小形ハム 七拾錢より三圓まで

大形ハム 三圓より拾弐三圓まで

京城本町一丁目 京城ハム製造販賣元 陸軍御用達 李王職御用達 黑川精肉店 電話本局九六四

防火と煉瓦

煉瓦住宅は坪百圓前後で出來ます

京城煉瓦共同販賣所 電・本・3161番

世界的大發明 小形ピアノ 於朝鮮樂器界元祖 勢山正俊

第一回 第二回 賣出品は大好評全部賣切ました 第三回着荷品は大正十三年一月上三日より御申込順により御用致します

定價 金百二十圓 荷造費 金五圓

高二尺五寸 巾二尺五寸三分 重量 八貫九百目 (偽物御注意) 米國 直輸入元

京城鍾路大通り(鍾路警察署前) セヤマ洋樂器店 電話光化門123番 私書京城局5番 振替京城10756番

全鮮で五百六十餘件

株界一年の回顧（上）
京取を中心として

多事多難であつた大正十二年を送るに當り京取市場を中心として過去一年間に於ける株式騰落の跡を回顧して復興第一年たる來春の豫想に資するのも强ち蛇足ではあるまいと思ふ

一體の形勢から本年を觀察すれば戰時未曾有の好況に於ける財界の不況を承けて大勢は依然不況の裡に沈湎して居たのであるが秋に入らば歐米に於ける東宮の御歸朝當地に於ける諸共進會等の爲めに人氣は多少好轉するに至るべしとの豫想と貿易方面から觀て前年の入超は後半期に至り幾分か出超に轉ずるだらうと云ふ極めて樂觀み續き豫想を以て一層の高みを緊ぎ不況の苦痛から脱出すべく我人共に自ら戒めて居たのであるが、俄然九月一日關東地方に勃發した大震災は東都の八分を灰燼に歸し數萬の人命を失ふと共に百億の富を烏有となし日本に於ける經濟的中樞機關を全然破壞さるゝに至つたので人心は極度の不安に陷り恐怖、畏縮、悲觀の極に達し險惡なる人氣は全國に漲り爲めに株式界は實に目も當てられぬ悽愴たる光景を呈したが人心の稍安定するに從つて極度に慘落した諸株は漸く擡頭して一齊に反騰したが其の一面に於て金融の極度に梗塞せる結果東京、大阪、京城等一般地方筋の出動なく地場のみの空景氣で大新の如き『天下の大新』とさへ言はれて居たものが殆ど地場相場と見らるべき實情を呈したのであるから其他は推して知るべきの不振に陷つたのである

此の震災後に於ける相場は常識を以て豫測の出來ない狂的相場と化し經濟界の大勢は原理から策動した所謂常識論者は十人が十人失敗に終り無鐵砲の無理押しをした非常識論者は十人中九人迄は成功して居ると云ふ變態的の商情を呈したのであるから洵に以て仕末に終へなかつたのである京取市場に於ても此の變態で賣方の手を負ふた者が勘くない、賣つても買つても飽き退かざるを得ない有樣で大阪方面に買難賣騰きをして少からず京城の金を大阪に送つて居ると云ふことが賄ち理賣めの策戰が常に失敗に終つて『天下の大新』たる相場を現さなかつたのが地場相場の而も非常識論者が成功した所以である併し一般に來春は一時的にも復興人氣に因る中間的變態景氣が到來するものとの期待は强く何れにも多少はあるので一般に春高人氣は爭ひ難いやうに見られた

公共貸出利上
公共團體は一錢　水利組合は二厘

殖銀行にては資金の調達震災後頗る高率となり且局よりの低利資金の融通も甚だしく減額さるゝに至りたる爲め已むなく總督府の認可を受け公共團體貸付金利を左の通り引上げ既に實行し居るが震災後の新規貸出の分は遡つて實行すべし

府面學校組合學校費九錢五厘（二錢上）　水利組合貸付九錢五厘（二厘上）

棉花出廻良好

本年棉花の出廻りは豫想以上の好況であつた事及收穫增加の爲め非常の盛況を呈して大體の出廻りは本年内に於て七分方を終るならんと豫想されて居るが一般綿絲業者に於ては例年二月頃より年末迄に出廻りたるもの〻作業を開始するを例とせるも今年度は相場が險りに高値である結果幾分此の出廻り恐れを抱たるもの〻如く直に作業開始の計畫をして居る工場である模樣で例年に比し實際の十二年度作柄の移出は案外早かる可く見られて居る樣である十月以降の平壤相場を昨年同期と對比すれば

月別	今年	前年
	錢	錢
十月	二四、九〇	一九、九〇
十一月	二八、三〇	二三、〇〇
十二月	二九、八七	二三、〇〇

であつて昨年に比すると六七錢方の騰貴であるが之れが直接原因と見るべきものが何れにあるか判然せず從つて之が圓の相場であるか否かに就ても若干疑問を挾むものがあり其の臨か自然出廻りも急がれたるものではないかと見られて居る

滿銀配當八分

滿洲銀行の今期配當に就ては或は八分減配又は一部を云爲されて居るが仄聞する所によれば今季以來漸く其緒に就た本行としては相當繁忙もあるらしく重役連の大多數も可及的内容堅實方針を執る事に一致せる模樣より推するに先づ今期配當は八分見當は動かざる所と觀測されて居る（安東）

全鮮手形交換高

京城外五ケ所の全鮮六交換所に於ける本年一月より十一月末迄十一ケ月間に於ける手形交換高累計は枚數百十九萬七千五百四十七枚金額四億九千三百七十萬五千六百三十圓であるが今各交換所別累計を見れば左の如くである（單位千圓）

	十一月迄の累計枚數	同上金額
京城	四六八、四八〇	三〇一、三四五
釜山	二九二、一三一	一三四、三三六
仁川	二二九、三三一	八八、六三五
平壤	一四三、三〇一	三四、〇三五
大邱	七五、七三三	二六、四〇〇
元山	四七、六四一	一五、九三一
合計	一、一九七、五四七	四九三、七〇五

右表に依れば京城の枚數四十六萬八千四百八十枚金額三億百三十四萬五千二百二十四圓を筆頭として以下釜山、仁川、平壤、大邱、元山と云ふ順序であるが平壤の交換枚數の割合に金額の少くないのが目を引いて居る

商品市況

蜜柑（好調）需要最盛季とて賣行活況を呈してゐるが進物用としての紀州小箱最も良好にして石油箱入物は現在下火であるが正月明け後は相當好況を見越されて居る相場としては内地半作を好材料に高騰の商狀にして伊豫物上石油箱入六圓五十錢普通物五圓廣島物五圓紀州物中五圓七八十錢と二十錢高を示して居る

林檎（一服）蜜柑に押されて餘り面白くはないが相當の賣行を示して居る入荷としては結氷期の爲鎭南浦黄海島物其の重なるものとして地方物は全く入つて居らぬ相場としては鎭南浦物上四貫匁入七圓五十錢處を唱へて居る

梨（閑散）他品に押されて商狀閑散を辿つて居るが年明後は需要增加するものとせられて岡山物は荷造關係の爲め格高で三貫五百匁入二圓三十錢越後物上物二圓五十錢を示して居る朝鮮物としては三浪津四貫入三圓二三十錢外唱

野菜（强硬）引續き强硬を持續して居る品物は概して門寄であるが殊に今は歲末にて需要活況を呈し蕪二十四錢牛蒡二十四五錢玉葱十二貫入六圓五十錢蕪根四十錢處の唱へである

綿絲布（緊張）三品の高騰を入れ當地の市況は手堅く來大手筋の如きは春高を見越しひそかに格安品の買集めに活躍し賣物は殆んど影を潛め市況頗る緊張せり

粗布　三A二百九十五圓、九龍二百九十圓、大A二百八十七圓、金剛山二百五十八圓、金閣二百四十三圓、煙臂二百三十七圓、白頭山百九十八圓、長鼓二百四十九圓、蓮錢二百三十五圓

細布　飛犬（十三封度）十四圓二十錢、世樂鳥十三圓

晒金巾　進軍十三圓三十錢、金鼎十二圓

綿糸　圖面（十六手）三百五圓、双女二百八十五圓

晒木綿　竹一圓十五錢、椿一圓六十五錢

鮮魚（昂騰）依然需要期なると入荷薄の爲値は續騰の氣味なりタイ百二十圓、モエビ百圓、マグロ百圓、ブリ五十圓、ヒラス五十五圓、サバ十二圓、サワラ百圓、コノシロ三十二圓、アナゴ二十二圓、ヒラメ四十五圓、タコ二十圓、イカ八十五圓、アワビ三十圓、チヌ六十圓

日銀帳尻（二十五日）

發行高	一、五〇一、四三二
正貨準備	一、〇五七、五七二
限外發行	三三三、七六九
貸出高	七二五、〇三四

鮮銀帳尻（二十六日）

發行高	一一〇、二一一、九二〇
正貨準備	三六、七五五、七〇五
限外發行	二三、四五五、五四六

内地金利（二十六日）

	東京	大阪
無條件	二七五	二五〇
翌日物	二六五	二三〇
月越物	……	二六〇
六十日物	二六五	二六〇
普通割引步合	二七五	二五〇

愈よ春高見越
大阪納會高

大阪株式市場は今二十七日前場を以て大納會を告ぐる筈であるが今朝短期の大新は昨大引八十九圓二十錢と斧騰の跡を受けて八十九圓七十ドタと寄り付八十九圓七十錢と强硬に打止め穩健なる大納會を告げたが而して大阪市場頃日來の形勢は大新が鐘新に比し幾分步調を異にせる點から買物のある割合に又賣物も多く伸力極めて遲鈍の觀があつたが二十五日から好勢に轉じて八十七圓三十錢を突破し八十八圓丁度と打止め翌前場は更に八十八圓九十錢と續騰する等頗る頑强の情勢を呈するに至り而かも買方の中堅は鐘新と顏觸れを同うせる至極腰强き連中であると共に一面春高見越し氣濃厚を加へ自然大新に對する買氣促進の一材料とせられ更に即ち大株の整理で從來久しく危險視されつゝあつた缺陷も自づから補塡さるゝの日も近いであらうとの見越し等は是亦買氣を促がす一因を爲し居るものと見られ而かも本日大納會に一本に値を抜きず極めて穩健なる納會を告げた一面鐘新三百十二圓七十錢の昻騰を呈したので自然來春に於て之れが買氣は循環的に大新にも及ぶであらうとの見解を添へて今休會中の氣配も大新に對する春高見越の人氣は依然濃厚の度を加へつゝあると稱されて居た

春高人氣と京取

期待されて居た大阪市場の大納會も大新鐘新共に一氣に値を飛ばさず强調裡に穩健なる納會を告げたので之れに對する人氣は相場が來春に繰延べられたものと觀て一層春高氣分を加へ愈々春高は確定的のものと見らるゝに至つたが此の人氣が京取株に如何に響くか更に角年内既に一部强氣筋の出動が傳へられて居た一面短期も愈々新甫から上場されることになつたので寄相場が如何に展開するかは豫斷の限でないが兎に角大阪市場の高氣配から新春の京取が放漫重疊を呈するだらうと一般から豫想されて居た

大阪市場休會

大阪株式市場は今二十七日前場を以て大納會を告げ後場より來年新甫まで引續き休會する

大阪長期取引

銘柄	二十七日前場寄付	二十七日前場大引
大株	一〇六・六〇	一〇七・三〇
同新	八九・八〇	九一・五〇
郵船	八五・八〇	八六・一〇
同新	二九・〇〇	二九・〇〇
商船	四二・六〇	四三・〇〇
同新	一一・五〇	一一・五〇
鐘紡	三三二・四〇	三三六・〇〇
同新	三一〇・〇〇	三一二・七〇
東紡	一二二・〇〇	一二一・二〇
日糖	一一八・七〇	一一八・七〇

大阪短期取引

○二十七日前場

銘柄	寄付	大引
大新	八九・〇〇	八九・七〇
鐘新	三〇五・六〇	三〇八・〇〇
天取	……	……

○二十七日後場

銘柄	寄付	大引
大新	……	……
鐘新	……	……
天取	……	……

安東株式

○二十六日後場

	寄付	大引
安取　當	……	……
先	……	……

○二十七日前場

	寄付	大引
安取　當	一七・六〇	一七・七〇
先	一七・九〇	一七・九〇

鎭平銀

○二十六日後場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	……	……

○二十七日前場

	寄付	大引
當限	……	……
先限	一・二八二	一・二七九

正米は持合

株式高に伴ふ財界の好轉氣構へと各地の出穀減にて春高氣分の漲りつゝある正米も今後尚は第二次出廻り期の殘れる折柄とて買氣萎縮の傾あり期米大納會後の正米は人氣伸悩みの商狀を呈し合格米は品薄無商内にて殆ど見當立たざるも地搗玄米は穀良上物二十七圓搦み並六圓六七十錢搦物二十五圓八十錢處の唱へにて前日來持合ひの姿を呈し孰れかといへば概して氣迷ひと云ふ市況である

各地期米内氣配

明春一月四日に於ける新甫三月限の各地内氣配は東京四十錢大阪五六十錢兵庫四五十錢桑名四五十錢何れも上鞘見當の入報である

仁取標準米

仁取市場に於ける大正十三年度の標準米は天安三等にて格下辭ぐは受渡し値段の百分の五と決し各地市場に向け夫々標準米見本を配布された

釜山正米

現物穀良三十圓四十錢神力二十九圓八十錢一月中限三十圓十五錢一月末限三十圓三十錢二月中限三十圓五十錢出來高三千石大豆十五圓八十錢

群山正米

現物穀良三十圓四十錢神力二十九圓四十錢一月末限三十圓六十八錢二月中限三十圓八十錢出來高四千六百石

大邱正米

現物穀良二十九圓七十錢神力二十八圓九十錢二月中限三十圓五十錢出來高千五百石

大阪三品

	○二十七日前場寄付	後場大引
十二月限	……	……
一月限	三〇七・五〇	三〇六・一〇
二月限	三〇九・一〇	三〇七・四〇
三月限	三一〇・五〇	三〇九・六〇
四月限	三一二・〇〇	三一一・一〇
五月限	三一三・〇〇	三一二・六〇
六月限	三一三・七〇	三一三・三〇

（ミツワ文庫十二・十二）

元暦の地震
方丈記にある地震の樣子　元暦二年には地震が續いた
中村歌右衛門談

大震災に就きましては御同情に堪へませんことでございました。罹災を受けられた方には深い御同情を申上げ、又種々御同情を寄せられた方に對しては厚く御禮を申し上げます。此の震災について方丈記に傳へられてあります、元暦の地震のことを御參考にまで引いて見ませう「また元暦二年のころ、大地震ふること侍りき。そのさま世の常ならず。山崩れて川を埋み、海かたぶきて陸をひたせり。土さけて水湧きあがり、巖われて谷にまろび入り、渚こぐ船は波にたゞよひ、道行く馬は足の立處をまどはせり。況や都の邊には、在々所々、堂舍塔廟、一として全からず、或はくづれ、或はたふれたる間、塵灰立上りて、盛んなる煙のごとし。地の動き家のやぶるゝ音、雷に異ならず。家の中に居れば忽ちにうちひしげなんとす。走り出づればまた地われさく。羽なければ空へもあがるべからず、龍ならば雲にのぼらんこと難し。おそれの中におそるべかりけるは、たゞ地震なりけりとぞ覺え侍りし。かくおびたゞしく震ふ事は暫しにて止みにしかど、其の餘波しばしば絶えず。世の常に驚くほどの地震二三十度ふらぬ日はなし。十日廿日過ぎにしかば、やうやう間遠になりて、或は四五度、二三度もしくは一日まぜ、二三日に一度など、大かたその名殘三月ばかりや侍りけん。」とあります。今度の震災を經てから、之を見ますと中々思ひ當るところがございます。しかし何しろ此元暦の時などよりずつと激しい災害で、一時は何事もほろびて行くのかとまで思はれましたが、人間の力は中々偉いもので、めきめきと復興の運に向いて參りました。私共と縁の深い香粧品のミツワ石鹸も復興して來る。何しろ國民になつて働いて居る人にも、潔癖にして活動しやうとする人にもこのミツワ石鹸でなくてはならないことで、需要が非常に盛んで飛ぶやうな賣行でございますから、復興後の向へはミツワ工場も非常に需要を滿たし切れない程でございます。ですからミツワ石鹸が店頭にあるのを御覽になつたら、すぐお買求めになりませんと間を缺することになります

◉**阪東三津五郎曰く**

此の度の大震に際しましては種々御手厚い御同情に預りまして感激に堪へぬ次第でございます。震災と倶に何もかも失ひましたが、地方の興行に立つて勉強いたして居ります。その後よくお顏の色のよくない方をお見受け致しますが之はミツワ石鹸を御使用になりますと、顏色がよくなり、血液循環が盛んになつて元氣が出てお顏も花やかになります。需要が非常に盛んで工場も復興致しまして之に追はれて賣ります程ですから見た時には直ぐお求めになることでございます。

◉**中村福助曰く**

一時は如何なることかと思ひましたが、復興氣分が盛んになつて參りまして、皆樣の元氣なお顏を拜見しますと何より嬉しく存じます。私共と縁の深い香粧品のミツワ石鹸も本舗の丸見屋商店が向島工場で努力して新製品を送り出して居ります。何しろ生活の必需品で需要が盛んですから、御覽になつた時お買になりませんと間に合はない事になります。ミツワ家庭も追々皆樣の需要を滿足させる樣になつて居ります。何事も一日一日と活氣づいて行くのが喜ばしく存じられます。

品質優秀、香味清快なる最高級口中衛生料

◎ミツワ煉齒磨（みつわねりはみがき）

定價　壹個　金五拾錢

朝起きた時　毎食事後　夜寢る前

◎ミツワ煉齒磨

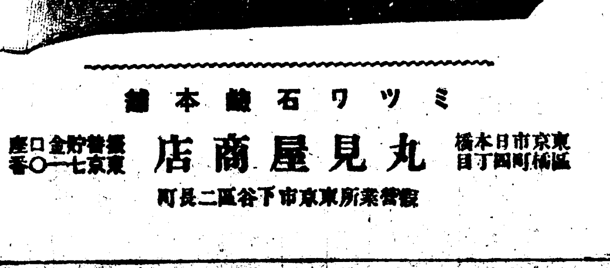
齒牙を健かに且つ美しく白くするには、常に優良な齒磨で、朝起きた時は勿論、毎食事の後、夜寢る前等に、必ず齒牙を磨くに限る。此ミツワ煉齒磨は、煉狀でなくては應用されない齒牙及口腔一般の衛生保健に必要な特殊の有效原料を調合したもので、齒磨としての效果を悉く十分に具備するは勿論、

特徵

脂臭くない、苦味がない、味が良い、匂ひが快い、

防腐殺菌制酸の效力を發揮し、齒磨使用後直に玉露の茶を飲んでも、其の香味に毫も障がない。

舶來のそれと比較御試用を希ふ。



ミツワ石鹸本舗

東京市日本橋區橘町四丁目　**丸見屋商店**　振替貯金口座東京一七〇一番

販賣所東京市下谷區二長町

賣捌　化粧品店・藥舗・雜貨店　（最寄に販賣店なくば本舗より（郵券代用にて）直送す）

通俗太閤記

松林伯知講演
加藤由太郎速記

三百三十六回

秀『戰國の數は歌之れを知る、御年少は戰陣を主とす、之より備前に討入らんに赤穂より本多縄原を越させて行くべきや、また舟坂山を打越して三石八木山に打出でんか、其御評を申されよ』話しが大きに間違つて居るお前に軍の斷縄は聞かない、進發隊の役だに由つて其方のことだけを申せといふ、先づ御叱られた形だ、三宅は押返して『治』恐れながら兵法に彼を知り己れを知るものは百戰戰つて百戰勝つと申すことあり、吉川の勇、小早川の智は、誠に唐の張良樊噲にも勝るとも劣らず、是等を敵となして不知案内の地に向ひ戰ひをなし玉はんこと能く〳〵大事をお取りあつて然るべく存ずる』と口巧者に述べ立てる、秀吉は少しも耳に入れない、秀吉少しく色を變へまして秀『ヤア肥前守、其方の言葉一應は理あるが如くなれど夫は兵法の上のことなり、實戰とは幾分違ふ處のあることを知らざるか、秀吉に日吉と云ひし雅童の昔諸を集めて樹の下に陣を取り終日戰の術を弄して心に覺えし軍法を以て諸國の合戰に用ひ、何日も勝利を得たるなり、これは筑前が心に得て心に傳へし處なれど、彼の輝元や吉良にも多くは負けじと思ふなり、況や毛利の吉川小早川の如き猛將何程の事やあらん、左樣なことを心配せず路次の便不便を述べ、何れにても強き敵へと案内せよ』と大膽不敵の一言に、別所山城守賀相、三宅肥前守治忠の兩人は言句に詰つて無言の儘其席を退り出ましたが心平かならず、直に本陣より三木の城に立ち歸り大將小三郎治長、同小八郎治定、其他老臣諸士を集めて山城守が山『扨て今日筑前守が軍評定の席へ國人を招集する由、先達て相觸れ來りしに由つて憚りなく吾等も其座に連らなりし處、秀吉無禮至極にして吾々を家人郎黨と同じやうに會釋せり、無禮しき申條なれど吾等は村上天皇の御末赤松の一族、當國にても累代三城の城主たり、信長とても家柄にては遠く吾家に及ぶ處にあらず、況んや秀吉、氏もなければ素性も知れず、賤しき民家に生長して信長の足輕より段々昇進して昨今漸く人にも知らるゝ者となりしなり、吾等を家人郎黨の如く扱ふこと無禮至極なり、其上に自身の力を計らずして毛利家と戰ひを挑み、中國と爭はんと企つること譬へて云へば猫の前の肴を鼠が窺ふが如し、當家が筑前守に力を併せて中國發向の道しるべをなせば忽ち毛利家より討つ手を差向けること必定なり、輝元一僧長が望む如く中國を斬り取ることを得ば彼の猿面の筑前いよ〳〵勢ひを得て吾々を奴僕の如く取扱ふべし、先んずる時は人を制し、後るゝ時は人に制せらる、早く織田家に背いて毛利一に味の約を固めんとこそ思ふなり、各々方如何思ふぞや』と云はれて治長、治定若年にて思慮淺く、賀相及び肥前守次第なり、其余の者は唯兩人の鼻息を窺ふ者のみなれば、茲に忽ち相談一決して愈々籠城して毛利一味のために旗を擧ぐるといふことになつた、中にも小八郎治定は今年取つて十七才、勇氣人に勝れし若者なれば治『兵は神速を尊ぶとかや今夜は秀吉の本陣に押寄せて、鬨を解いて休息いたし居る處へ亂入いたさば秀吉の首を取ること掌の内にあらん各々同心なし玉へ』と云へば同じ年頃の若者共『其は面白し、イサ左らば……』とあつて、小具足に身を固め、納屋の本陣差して押出さんとするを賀相先づ〳〵と押し止め賀『夫れは餘りに亂暴なり、斯かることをなして仕損じなば禍ひ立處に至るべし、靜かに事を圖り、毛利家の加勢を定めて而して後籠城をなし、不知案内の秀吉を當所に引付け是を討つに如くはなし、焦慮るな』と堅く止めました

乾氏講演

數日前渡鮮した國際聯盟代表者乾精末氏の來釜を機として釜山府に於て二十四日午後六時から『日米問題』と題し釜山鐵道ホテル樓上廣間に於て氏の講演會を開催した(釜山)

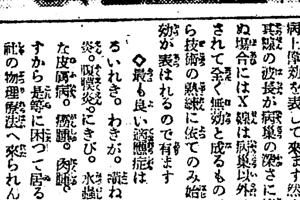
局員健康診斷

安東郵便局では二十四二十五の兩日局員の健康診斷を施行した(安東縣)

將棋新手合(一)

仙臺市東一番丁 藤田呂木
於將棋所
角落 ▲五段 飯塚勘一郎(東京)
△三段 石井萬之助(宮城)

圖は六七金迄の局面 ▲持駒 石井氏 ナシ



△七二飛▲二五歩△七五歩▲同歩△同飛▲七六歩△七二飛▲二四歩△同歩▲同飛△二三歩▲二八飛△八二飛▲七八金△四四歩▲四六歩△四六金▲六九玉(以下次號)

X光線の治病効果

X光線は感覺も無く眼にも見えないが病巢へ透過し細胞に潜入せしむると忽ち其獨特の作用を起して色々の病菌や病的細胞等を破壞して治療上偉効を表して來ます然し若し其線の波長が病巢の深さに相當せぬ場合にはX線は病巢以外に吸收されて全く無効と成るものですから技術の熟練に依てのみ始めて偉効が表はれるので有ます

◇最も良い適應症は

るいれき。わきが。禿ね。肋膜炎。喉嘆炎。にきび。水蟲。頑固な皮膚病。癌腫。肉腫。等ですから是等に困つて居る方は我社の物理療法へ來られん事をお勧め致し升

京城日報社代理部
電話光化門四〇〇 府内廿四

十二月廿九日 土曜

(舊暦十一月廿二日)
▲四緑 ▲内子 ▲友引 ▲巽 ▲建

▼四緑▲大望を企てまじき日自重して常の事に從ふて利坤と北が吉
▼五黄▲勞して益少き日他人の世話事は失敗に終る北と艮と西が吉
▼六白▲肉身の間柄にも爭ひを生じ易い控目が安全南と艮と西が吉
▼七赤▲外に出ると動もすれば損する日居る處は利南と東と西が吉
▼八白▲足下の見えぬ事がある約束事は見合するが宜い東と西が吉
▼九紫▲日頃の願ひ事は大抵成就する日大に進んで吉内と巽が吉
▼一白▲勇氣に充ち福徳に恵る日すべて大吉待人來る西と内が吉
▼二黒▲邪道に踏み入易く油斷のならぬ日大取引は見合せ北と南が吉
▼三碧▲泉氣づく日目上の援護を受けて出世の端緒を得坤と北が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時三十分
廿八日 朝、景福丸 夜、德壽丸
廿九日 朝、景福丸 夜、德壽丸
三十日 朝、昌慶丸 夜、德壽丸

春の讀物評判記

(一)…足拍子 小山内薫作
(二)…悲みの極み 沖野岩三郎作

◇花柳美津江

「美津江は、其時分池の端のある小料理屋に部屋借をしてゐました——私は遠慮のない方ですから、どうして生活してゐるのだと聞きましたら、看護婦をしてゐた時分に知り合ひだつた金澤のある實業家に、色々と補助してもらひ、毎日宗元へ三味線の稽古に行つてゐるといふのです、身装も粹はずせつせと稽古につてゐる所だけを見れば、一寸感心なまじめなやうですが、戸だなの中には何時も大瓶のウイスキー二本も貯へてあつて夜になると、生なりであふるといふ風なのですからな——そのお時といふ娘は如何にも女らしい優しい娘で、美津江がこれを非常に可愛がつてゐましたが、美津江が酒に飲んだくれて管を巻いてゐる所を側から見ると男と女のやうでした」(講談倶樂部新年號所載「足拍子」の一節)

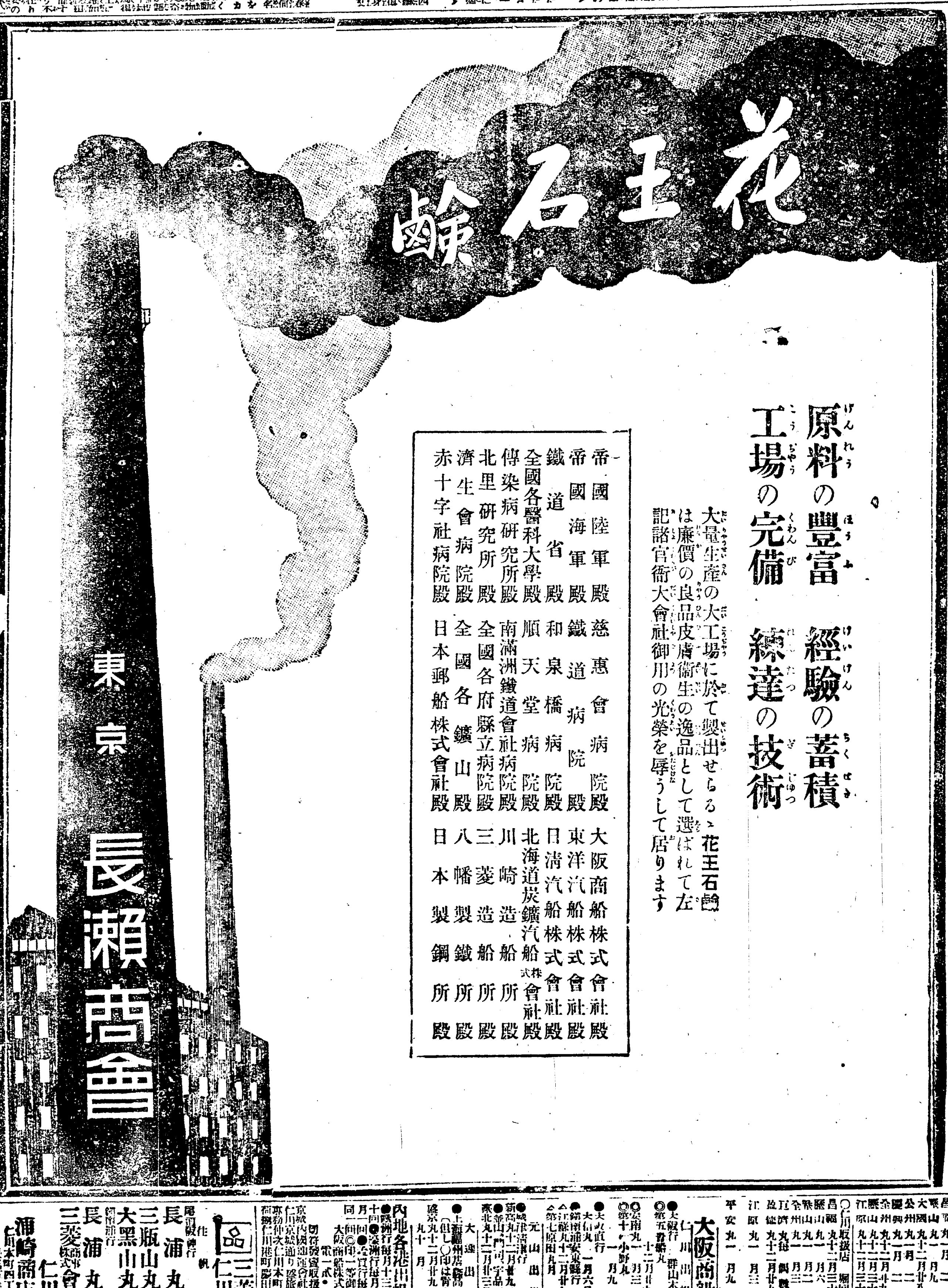
斯ういつた性格の美津江といふ女を[illegible]面には男性と變らぬ粗放な性格を見せ、一度び異性の愛に觸れては全然性格を豹變し、所謂女らしい弱みを見せる。やつばり性的の[illegible]に生きやうとする女と、あくまで[illegible]に生きやうとする女との不可思議なる[illegible]の魅惑に遭遇する一夜の情景においては湯ケ原温泉の[illegible]特に興味深く、近頃の名作である

◇四角戀愛

芝の白金學院を出たばかりの湯本一郎は、遙々和歌山縣の熊野といふ邊鄙な片田舍の商業學校へ若い教師となつて赴任し、圖らずも三年以來慕つた瀬戸喜代子に邂逅した。それは正しく神の導きとしか思へなかつた。思はざる邂逅によつて彼は再び喜代子から温かい愛を與へらると思つたが彼のその期待は全く裏切られた。喜代子の愛人は楮といつて土地の素封家で同じ學校の体操教師をしてゐる豫備少尉であつた。その事實が知れてから湯本の胸には憤怒の感が波打つた。けれど、毎日彼の下宿の眞向ふの鉛山といふ素封家の裏からもれて來る情緒的なピアノの音、シューマンの胡蝶の曲は、彼にとつて唯一の慰めであつた。ピアノの主は此の鉛山由美子といつた。湯本は此由美子から『突然斯うしたお手紙を差上げる無禮をお許し下さいませ、私は昨日教會で貴方の…』といつた手紙を始めて受取つた時に彼は泌々人間の運命といふものが個々の性格によつて生み出されることを感じた。由美子と湯本、楮と喜代子、此四人の身の上に絡まる奇しき四角の物語は『悲みの極み』と題して婦人世界新年號に掲載され、作者が渾身の努力をつくした傑作だけに新春文壇の一異彩である。

けふあした

△天地に擬る更生の力、復興の新春を迎ふる雜誌『現代』の陣容や如何[illegible]
△開け行く天地の叫び[illegible]
△米國[illegible]
△浅野[illegible]
△火鉢[illegible]
△古城[illegible]
[illegible]



朝鮮總督府 官製 蔘精
一手販賣元 貴生堂藥品店 京城本町二丁目
電話本局三三八 振替京城七六一番

(兒童保健相談所)
イケタ内小兒科病院
京城三越吳服店前へ入る南山町一丁目 電話(病室)二三四番 (自宅)三〇四番
院長 池田季[illegible]

內科小兒科 外科花柳病
仁川宮町 松本醫院
電話三四五番

內科小兒科 產婦人科 皮膚病花柳病
平壤壽町 金子病院
電話二四六番

內科 小兒科
村上病院
京城府永樂町一丁目(商品陳列館前) 電話自宅三五六・病院六二三番
院長 醫學士 村上龍藏

ライオン齒磨
復興の意氣彌々盛んにして
—原料の精選に—
—品質の向上に—
—大量の生産に—
最善可能の努力を拂ひつゝあるものは、ライオン齒磨ばかりで御座います。

一誠齒科醫院
平壤本町 電話五五〇番

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 電話光化門一八
○釜山支店 佐藤町
●元山支店
●仁川出張所
●京城代理店

○元山代理店 吉田運輸會社
釜山丸 十二月三十日 大阪行
會寧丸 一月五日 下關行
咸鏡丸 十二月廿八日 江原道行
立神丸 一月七日 敦賀行
平壤丸 十二月廿九日 清津行
成鏡丸 一月一日 清津行
京城丸 一月五日 雄基行
清津丸 一月九日 浦潮行

○釜山代理店 大池回漕店
昌福丸 一月三日 東京行
ひより丸 十二月廿九日 大阪行
會寧丸 一月八日 下關行
釜山丸 十二月廿九日 浦潮行
京城丸 一月二日 北鮮行
清津丸 一月七日 浦鹽行
濟州丸 十二月廿八日 鬱陵島行
雄基丸 十二月三十日 江原道行
濟州丸 十二月廿九日 濟州島行
昌原丸 十二月廿九日 木浦行

○木浦代理店 山野回漕店
昌福丸 一月二日 東京行
慶山丸 一月九日 大阪行
大興丸 十二月廿八日 釜山行
公州丸 一月二日 濟州島行
慶興丸 一月二日 多島海行
全州丸 十二月廿九日 仁川行
咸山丸 十二月三十日 群山行
江原丸 十二月三十日 鳥大連行

○仁川取扱店 堀回漕部
昌福丸 十二月三十日 東京行
慶山丸 一月六日 大阪行
慶山丸 一月二日 西鮮行
全州丸 一月三日 木浦行
江濟丸 毎月 濟州行
盛徳丸 十二月廿九日 西鮮行
江原丸 一月三日 大連行
平安丸 一月九日 芝罘大連行

大阪商船出帆

仁川出帆
●大阪行 群山木浦經由
◎第五晴榮丸 十二月廿九日午後三時出
◎安南丸 一月三日午後三時出
◎第十一小野丸 一月九日午後三時出
●大連直行
大信丸 一月六日午後五時出帆
●鎮南浦安東縣行
△江蘇丸 十二月廿九日午後三時出
△第七原田丸 一月 日午後三時出
元山出帆
●城津清津行
新高丸 十二月廿九日午後九時出帆
●釜山、門司、宇品、神戸、大阪行
東北丸 十二月廿三日午後四時出帆
大連出帆
●上海福州廈門香港行
(但し○印は青島寄港)
盛京丸 十二月廿九日 午前三時出
丸十 月 日 午後三時出

內地各港出帆主要航路
●歐洲行毎月二回●南米行一年十回●濠洲行毎月一回●北米行毎月一回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回(◎印一等御乘客御取扱)
大阪商船株式會社仁川支店
電二式・式一〇・五五

切符發賣取扱所
京城 内國通運會社支店 電話七〇番
仁川 京城通り 旅館 電話二八六番
東京 仲次 仁川本町 龍田組 電話二八四番
荷扱 仁川港町 彫田組 電話四三番

三菱商事 仁川出入

尾浦 作帆
長浦丸 廿一月 日出
三瓶山丸 月 日出
大黑山丸 月 日入
長浦丸 廿月 日出入
三菱商事株式會社船舶部
仁川代理店
浦崎商店回漕店
仁川本町四丁目 電話[illegible]